

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費											
小 事 業 名		人件費														
施策の体系		評価外														
		評価外														
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率										
790,149 千円		755,952 千円		34,197 千円		4.5 %										
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源									
	17,860 千円	5,353 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,100 千円	762,836 千円									
1 事業内容																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>60人</td> <td>545,314千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>88人</td> <td>244,835千円</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	人 数	予 算 額	一般職常勤職員	60人	545,314千円	会計年度任用職員	88人	244,835千円
区 分	人 数	予 算 額														
一般職常勤職員	60人	545,314千円														
会計年度任用職員	88人	244,835千円														
作成課【福祉部 福祉課】				事務事業番号		010106										

人件費におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
小 事 業 名		社会福祉団体活動支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
94,040 千円	98,757 千円	△4,717 千円	△4.8 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	94,040 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

社会福祉法人みよし市社会福祉協議会をはじめとする各種福祉団体の育成と福祉基盤の充実を図るため、補助金の交付等支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	福祉団体等補助金	337千円	
	[交付先]豊田保護区保護司会みよし支部	200千円	
	[交付先]みよし市身体障害者福祉協議会	57千円	
	[交付先]みよし市更生保護女性会	80千円	
	手をつなぐ親の会補助金 [交付先]みよし市手をつなぐ親の会	350千円	拡充
	ボランティア連絡協議会補助金 [交付先]みよし市ボランティア連絡協議会	900千円	
	障がい福祉サービス事業所運営費補助金 [交付先](福)あゆみ会、(福)あさみどりの風、(一社)はたらく協議会、(一社)オーケーサポート、(特非)いきもの語り、(株)ブライトフューチャー、(株)Yu'sワークス、4seasons(株)、(株)明生会、(株)クローバー	14,064千円	
社会福祉法人みよし市社会福祉協議会補助金 [交付先](福)みよし市社会福祉協議会	78,027千円		

2 拡充の内容

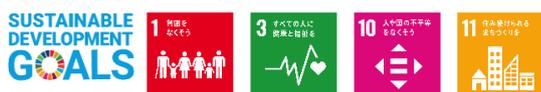
みよし市手をつなぐ親の会が令和8年に創立50周年を迎えるにあたり、団体の周知や障がい理解の促進等を目的とした記念イベントを開催するため、その円滑な実施に向け補助金額を増額します。

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210101

社会福祉団体活動支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費				
小 事 業 名		民生児童委員活動事業							
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉							
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】				
10,611 千円		10,733 千円	△122 千円	△1.1 %					
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源		
	0 千円	4,220 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,391 千円		
1 事業内容									
(1) 事業の概要									
<p>民生委員法に規定する「社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、もって社会福祉の増進に努め、常に人格識見の向上と、職務を行う上に必要な知識及び技術の修得に努める」民生児童委員の活動を支援します。</p> <p>民生児童委員の任期は1期3年であり、現任委員は令和7年12月1日付で委嘱されました。</p>									
(2) 主な執行予定経費									
区 分	内 容			事業費	備 考				
報償費	民生児童委員謝礼			5,880千円					
旅費	民生委員・児童委員活動等費用弁償			4,220千円					
補助金	福祉団体等補助金 [交付先]みよし市民生児童委員協議会			427千円					
2 その他(概要図等)									
≪行政区別委員数≫				(令和7年12月1日現在)					
行政区	人数	行政区	人数	行政区	人数	行政区	人数	行政区	人数
新屋	5人	三好上	6人	三好下	5人	西一色	1人	福田	2人
明知上	2人	明知下	2人	打越	4人	筋生	5人	福谷	3人
黒笹	3人	東山	3人	高嶺	1人	好住	1人	中島	2人
ひばりヶ丘	1人	あみだ堂	1人	山伏	1人	平池	1人	上ヶ池	1人
三好丘	5人	三好丘緑	3人	三好丘旭	3人	三好丘桜	3人	三好丘あおば	1人
主任児童委員	4人					定数:70人	合計 69人		
≪民生児童委員の主な活動≫									
市民からの相談、行事・事業・会議への参加協力、各種証明事務、委員相互・関係機関との連絡調整、調査・実態把握、地域福祉活動・自主活動、訪問・連絡活動									
作成課【福祉部 福祉課】				事務事業番号			210102		

民生児童委員活動事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
小 事 業 名		生活困窮者自立支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
28,704 千円	28,450 千円	254 千円	0.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	18,994 千円	1,334 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,376 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

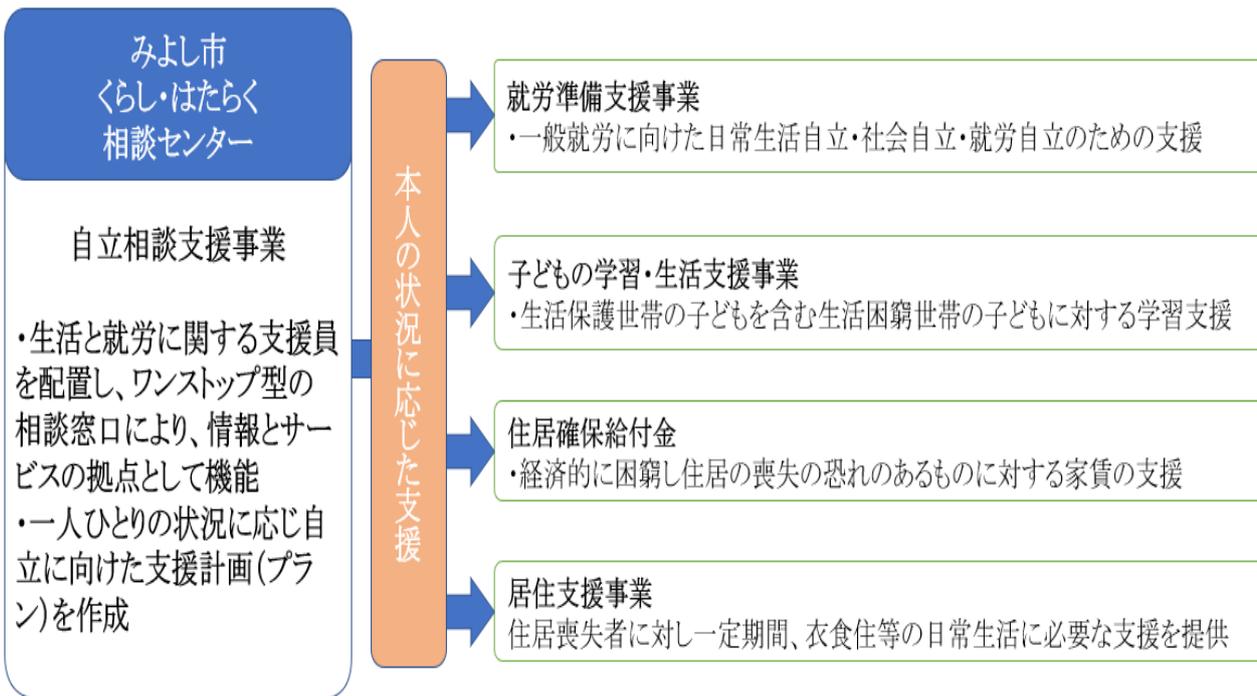
生活保護に至る前の段階の自立支援策を強化し、生活困窮者に対する生活困窮状態からの脱却を図るための総合的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	くらし・はたらく相談センター 電話代	256千円	
委託料	自立相談支援事業委託	14,931千円	
	就労準備支援事業委託	7,967千円	
	子どもの学習生活支援事業委託	3,571千円	
扶助費	住居確保給付金(家賃補助)	648千円	
	住居確保給付金(転居費用補助)	746千円	
	居住支援事業	294千円	

2 その他(概要図等)

生活困窮者自立支援制度の概要

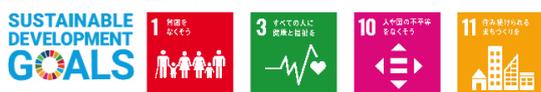


作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210105

生活困窮者自立支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
小 事 業 名		地域福祉計画等策定事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】			
5,930 千円	1,640 千円	4,290 千円	261.6 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,930 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

誰もが暮らしやすい地域を目指し、地域住民や福祉事業、福祉活動を行う者、行政等がお互いに協力し合い、地域の困りごとや課題の解決に向けて取り組むため、地域福祉計画等を策定しています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	地域福祉計画審議会委員報酬(10人)	210千円	拡充
	障がい者福祉計画審議会委員報酬(12人)	252千円	拡充
委託料	地域福祉計画策定業務委託	2,198千円	
	障がい者福祉計画策定業務委託	3,261千円	新規

2 拡充の内容

新しい地域福祉計画及び、障がい者福祉計画を策定するため、アンケート調査の分析や新計画素案の作成を行う審議会を開催します。

新規予算の説明

1 事業名

障がい者福祉計画策定業務委託

2 概要

第8期障がい福祉計画、第4期障がい児福祉計画の策定を行います。資料の分析、計画の作成、概要版の作成、審議会の支援を行います。

3 必要とする背景と経緯

みよし市総合計画、みよし市地域福祉計画を上位計画として、障がい福祉サービス提供体制の確保と施策の総合的推進に努めてきました。国の法改正や制度整備、ニーズの多様化を踏まえ、地域共生社会や重層的支援体制の実現に向け、令和8年度に計画を策定します。

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210118

地域福祉計画等策定事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
小 事 業 名		重層的支援体制整備事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
15,215 千円	15,277 千円	△62 千円	△0.4 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	7,460 千円	1,830 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,925 千円

1 事業内容

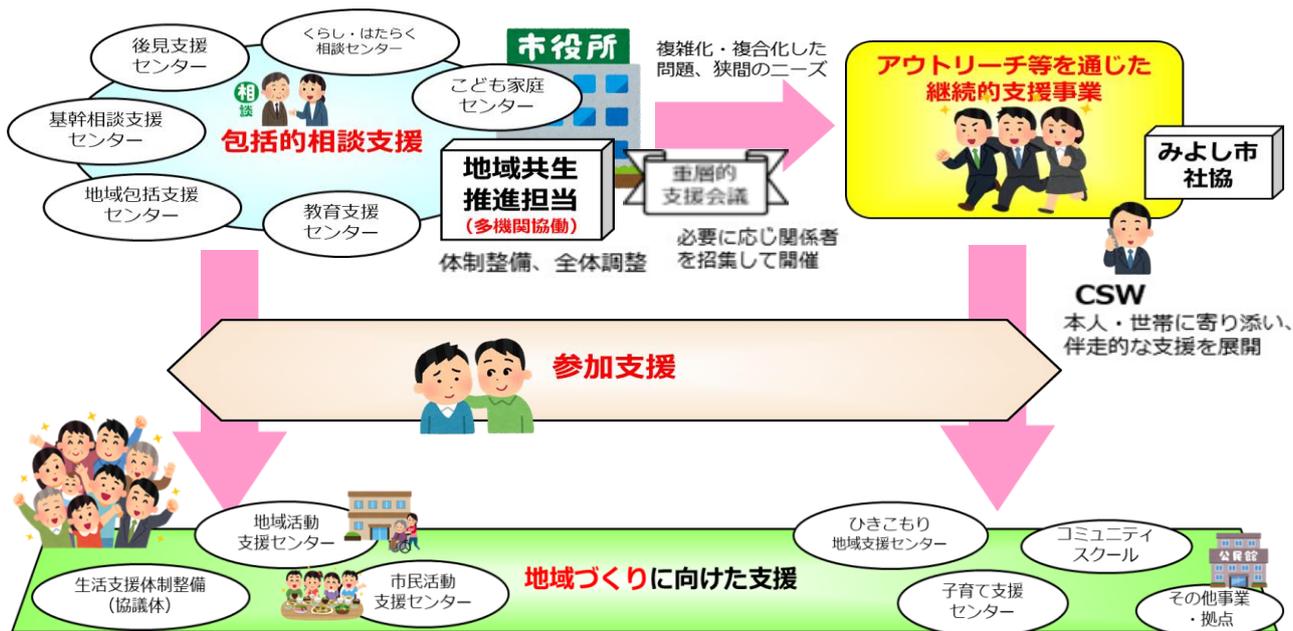
(1) 事業の概要

市において、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、①断らない相談支援体制の整備、②社会とのつながりや参加の支援、③地域づくりに向けた支援を一体的に実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	研修会講師謝礼	30千円	
通信運搬費	電話、FAX、インターネット使用料	112千円	
委託料	多機関協働事業等委託	14,525千円	
	地域づくり事業委託	399千円	
負担金	地域共生政策自治体連携機構負担金 [交付先](特非)地域共生政策自治体連携機構	50千円	

2 その他(概要図等)



【みよし市での重層的支援体制整備事業イメージ】

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210121
--------------	--------	--------

重層的支援体制整備事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	福祉基金積立事務
---------	----------

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	障がい者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
3,642 千円	720 千円	2,922 千円	405.8 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,642 千円	0 千円

1 事業内容			
(1) 事業の概要			
基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。			
(2) 主な執行予定経費			
区 分	内 容	事業費	備 考
積立金	福祉基金積立金利子	3,642千円	拡充
作成課【福祉部 福祉課】		事務事業番号	210481

福祉基金積立事務におけるSDGsの取組


款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
小 事 業 名		社会を明るくする運動啓発事業					
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう 防犯					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
519 千円		647 千円	△128 千円	△19.8 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	519 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	習字審査員謝礼	5千円	
消耗品費	運動啓発品(クリアファイル、うちわ)	28千円	
印刷製本費	懸垂幕	77千円	
委託料	公共施設環境整備事業委託(再犯防止就労支援)	396千円	

2 その他(概要図等)



運動啓発作品(習字)展示の様子

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	320204
--------------	--------	--------

社会を明るくする運動啓発事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	戦没者追悼事業				
---------	---------	--	--	--	--

施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
238 千円	422 千円	△184 千円	△43.6 %		

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	59 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	179 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

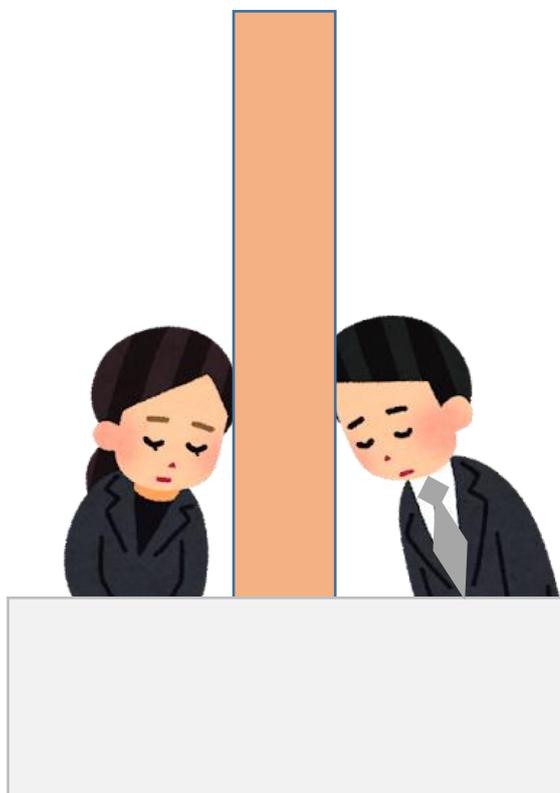
先の大戦における戦没者に対し、追悼の誠を捧げるとともに、今日の平和を恒久のものとして、後世そして若き世代に継承していくため、し」を開催し、平和への祈念を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	献花等一式	200千円	
使用料	カネヨシプレイス使用料	36千円	

2 その他(概要図等)

令和8年8月15日(土)、カネヨシプレイスレセプションホールにて開催を予定しています。



作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	810155
--------------	--------	--------

戦没者追悼事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障がい者福祉費		
小 事 業 名		心身障がい者扶助費等給付事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 障がい者福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
115,057 千円		117,710 千円	△2,653 千円	△2.3 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	14,217 千円	2,332 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	98,507 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

在宅の障がい者(児)に対して健康の保持及び増進を図るため、扶助費を支給するとともに各種の助成を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
扶助費	在宅心身障がい者扶助費	72,222千円	
	障がい者タクシー料金助成	3,628千円	
	障がい者手帳交付診断書料助成	1,683千円	
	心身障がい者扶養共済制度掛金助成	1,830千円	
	障がい者施設入所者家族援護費	120千円	
	障がい者等住宅改修費	300千円	
	特別障がい者手当等	18,434千円	
	難病患者等見舞金	9,580千円	
	難病患者等交通費	2,640千円	
	さんさんバス利用料助成	4,200千円	

2 その他(概要図等)

各種手帳級別保持者数:令和7年4月1日現在

【身体障がい者手帳】

等級	人数
1級	452人
2級	248人
3級	291人
4級	310人
5級	75人
6級	79人
計	1,455人

【療育手帳】

等級	人数
A	180人
B	128人
C	163人
計	471人

【精神障がい者福祉手帳】

等級	人数
1級	64人
2級	324人
3級	242人
計	630人

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210403

心身障がい者扶助費等給付事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	02 障がい者福祉費		
小 事 業 名		障がい者自立支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
		障がい者福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
1,759,334 千円		1,547,098 千円	212,236 千円	13.7 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	827,486 千円	414,775 千円	0 千円	0 千円	16 千円	346 千円	516,711 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

障がい福祉サービス利用希望者に対し、適正な給付を行います。障がい福祉サービスの利用者・保護者への相談支援を行い、必要な情報の提供や助言を行います。自立支援給付、地域生活支援事業(障がい福祉サービス)の支給を決定します。

障がい者福祉サービス事業所「さくらの丘」の施設整備に伴う、医療事業団と県社会福祉協議会貸付金の償還金のうち、県補助分を除いた額を市から補助します。

市内で障がい福祉サービス事業所を開設又は整備する法人に対し、補助金を拠出します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	障がい支援区分認定審査会委員報酬(5人)	1,182千円	
委託料	手話奉仕員養成講座開催事業委託	967千円	
	障がい者相談支援事業委託	68,880千円	
	療育体操業務委託	792千円	
	障がい者就労支援事業委託	7,218千円	
	成年後見支援センター事業委託	15,570千円	
	総合福祉システム改修(令和7年度税制改正対応)業務委託	1,760千円	新規
	総合福祉システム改修(障がい者自立支援給付審査支払等システム事業)業務委託	1,650千円	新規
補助金	障がい者共同生活援助事業費補助金 [交付先]各事業所	2,705千円	拡充
	ケアプラン作成事業運営費補助金 [交付先]各事業所	3,000千円	
	福祉事業所人材育成等支援事業補助金 [交付先]各事業所	600千円	拡充
	さくらの丘借入金償還事業補助金 [交付先]社会福祉法人あゆみ会	2,088千円	
扶助費	介護・訓練等給付費等	1,519,454千円	
	補装具給付費等	12,981千円	
	更生・育成医療給付費等	41,700千円	
	地域生活支援事業費等	62,312千円	
	グループホーム家賃補助	6,600千円	拡充
	医療的ケア見在宅レスパイト事業	1,159千円	新規
	児童発達支援事業等利用者負担額無償化事業	600千円	新規

2 拡充の内容

(1) 障がい者共同生活援助事業費補助金

新たに対象となる事業所に対し、補助金を交付します。

(2) 福祉人材育成等支援事業補助金

対象事業所の次年度の研修計画に基づき、補助金を交付します。

(3) グループホーム家賃補助

グループホーム利用者の増加に伴い、予算を増額します。

3 その他(概要図等)

【さくらの丘概要】

(1) 名称

さくらの丘(平成24年9月1日開所)

(2) 運営法人

社会福祉法人 あゆみ会

(3) 所在地

みよし市福田町清水45番地

(4) 建物規模

鉄骨造平屋建て一部2階建て

建築面積／870.67㎡ 延べ床面積／813.70㎡



さくらの丘

新規予算の説明

1 事業名

総合福祉システム改修(令和7年度税制改正対応)業務委託

2 概要

税制改正により、前年所得で判定する各制度の控除に特定親族特別控除が加わります。特別障がい者手当などの資格認定へ適用するため、年次更新後の令和8年度認定に間に合うよう改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

令和7年度税制改正で特定親族特別控除が創設され、各手当の支給に必要な所得判定に控除額の追加対応が必要です。

新規予算の説明

1 事業名

総合福祉システム改修(障がい者自立支援給付審査支払等システム事業)業務委託

2 概要

国が令和6年度に報酬改定を実施したものの、総費用額が想定以上に増加したことをふまえ、制度の持続可能性を確保する観点から、令和8年度に臨時応急的な見直しの実施を予定しています。これに対応するためシステム改修を実施します。

3 必要とする背景と経緯

就労継続支援B型の基本報酬区分の見直しと、制度の持続可能性を確保するための見直しを令和8年度6月に予定しています。見直し時期に併せてシステム改修が必要です。

新規予算の説明		
1 事業名 医療的ケア児在宅レスパイト事業		
2 概要 訪問看護ステーション、病院又は診療所の看護師等が、在宅の医療的ケア児へ一定時間の医療的ケア及び療養上の介助を行うことで、医療的ケア児の健康を保持し、家族の休息時間の確保や介護負担の軽減、きょうだい児と過ごす時間の創出を図ります。		
3 必要とする背景と経緯 通常のヘルパー等では対応が難しく、訪問看護の時間も限られる医療的ケア児への支援について、家族のレスパイト(休憩)時間を確保し継続的な介護を可能にします。		

新規予算の説明		
1 事業名 児童発達支援事業等利用者負担額無償化事業		
2 概要 0歳児から2歳児で早期療育を必要とする児童に対し、児童発達支援等の利用促進を図るために、利用者負担額を補助します。		
3 必要とする背景と経緯 0歳児から2歳児は脳の発達が著しい時期であり、この時期に適切な支援を行うことで、こどもの健やかな発達を保障し、すべての家庭が安心して支援を受けられる環境を整えることができるため、利用者負担額を市が全額負担します。		

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210404
--------------	--------	--------

障がい者自立支援事業におけるSDGsの取組



The image shows the Sustainable Development Goals logo on the left. To its right are three goal icons: Goal 1 (No Poverty) with the text '1 貧困をなくそう', Goal 4 (Quality Education) with the text '4 質の高い教育をみんなに', and Goal 10 (Reduced Inequalities) with the text '10 人や国の不平等をなくそう'.

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 行旅病人及び行旅死亡人取扱費
---	--------	---	----------	---	-------------------

小 事 業 名 行旅病人及び行旅死亡人取扱事務

施策の体系	その他(体系外)
	その他

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
340 千円	334 千円	6 千円	1.8 %

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	340 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

1 事業内容

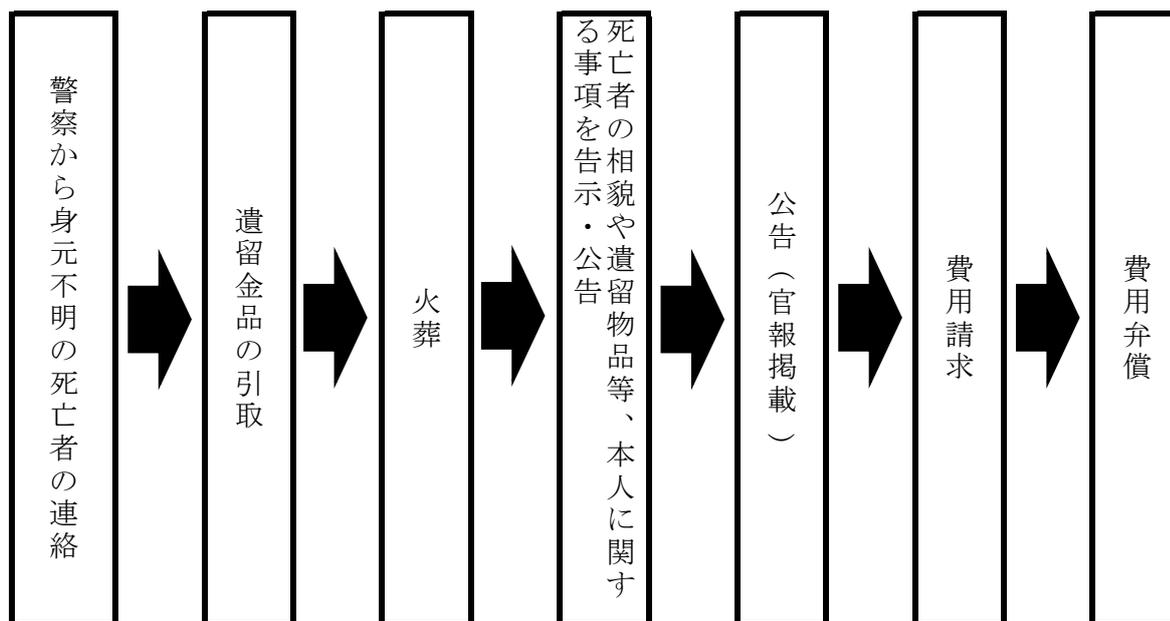
(1) 事業の概要

行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき、身元不明の行旅死亡人に対し、死亡人の引き取り、官報掲載、火葬、遺骨遺留品保管を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	読経料	30千円	
消耗品費	棺、花代等	61千円	
広告料	官報等公告料	22千円	
使用料	火葬施設使用料	50千円	
	式場使用料	80千円	
	霊安室使用料	47千円	

2 その他(概要図等)



行旅死亡人の対応

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	810157
--------------	--------	--------

行旅病人及び行旅死亡人取扱事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設費		
小 事業名		障がい者福祉センター事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 障がい者福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
28,078 千円	20,957 千円	7,121 千円	34.0 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,562 千円	1,281 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,000 千円	19,235 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

障がい者福祉センターは令和7年度から指定管理者を株式会社ウォームスとし、センターの管理運営と地域活動支援センター事業の運営を委託しています。みよし市に住む障がい者(児)の社会適応訓練や創作的活動事業等を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	障がい者福祉センター指定管理料	20,500千円	
工事請負費	障がい者福祉センター厨房修繕工事	7,150千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

障がい者福祉センター厨房修繕工事

2 概要

障がい者福祉センターの厨房を使用できるように修繕します。

3 必要とする背景と経緯

老朽化により使用不能となっている厨房を修繕し、センター内調理による食事を提供することで、健康増進やサービスの質向上につながるるとともに、誰もが気軽に集える場として活用し、地域住民同士のつながりを創出して地域づくりを活性化します。



障がい者福祉センター厨房

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210407

障がい者福祉センター事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 社会福祉施設費		
小 事業名		障がい者等サポートセンター事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 障がい者福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
23,141 千円		22,398 千円	743 千円	3.3 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	11,034 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,107 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

障がい者等サポートセンターにおいて、精神障がい者等サポート事業を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	474千円	
委託料	精神障がい者等サポート事業委託	22,068千円	

2 その他(概要図等)

【精神障がい者等サポート事業概要】

(1) 事業の概要

精神疾患を有する者及びひきこもり状態にある者への支援を行い、自立及び社会参加の促進を図ります。

- ・対象者及び家族への電話、窓口、訪問等による相談支援
- ・関係機関との連携及び精神障がい者等支援ネットワークの構築

(2) 事業実施場所

みよし市三好町陣取山39-1(障がい者等サポートセンター(シエル・ブルー))



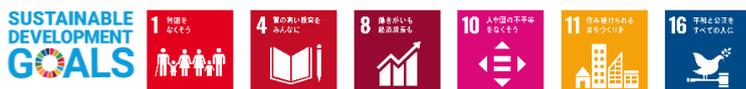
障がい者等サポートセンター(シエル・ブルー)

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210409

障がい者等サポートセンター事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 医療支給費		
小 事 業 名		福祉医療費支給事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
796,797 千円	802,104 千円	△5,307 千円	△0.7 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	195,657 千円	0 千円	0 千円	0 千円	78,837 千円	522,303 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の福祉の増進と医療費に係る経済的負担の軽減を図るため、子ども医療費、障がい者医療費、ひとり親家庭等医療費、後期高齢者福祉医療費及び学生医療費として、支給対象者に医療費(保険適用分)の自己負担分を支給します。

※支給対象者とは、福祉医療費の受給資格者で、医療の給付を受ける者のことです。

※学生医療費は、入院費(保険適用分)の自己負担分のみ支給します。

※特例として、進学のため本市から他の市区町村に転出した高校生又は大学生等(以下「高校生等」という。)を扶養している市内在住者に対して、高校生等の入院費のみ支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	受給者証郵送料等	1,729千円	拡充
手数料	審査支払手数料等	8,558千円	
委託料	総合福祉システム改修(支払基金委託対応)業務委託	11,066千円	新規
扶助費	医療支給費	775,227千円	

(3) 各福祉医療費の主な執行予定経費の内訳

福祉医療費の種類	審査支払手数料等	医療支給費
子ども医療費	5,819千円	426,272千円
障がい者医療費	1,470千円	207,322千円
ひとり親家庭等医療費	352千円	33,263千円
後期高齢者医療費	917千円	106,870千円
学生医療費	なし (注)	1,500千円
合 計	8,558千円	775,227千円

(注) 償還払い(現金給付)のため、審査手数料は発生しない

2 拡充の内容

新規事業に伴い、福祉医療の現受給者に対して新しい受給者証を一括交付するための郵送料を追加します。

新規予算の説明

1 事業名

社会保険診療報酬支払基金委託対応

2 概要

福祉医療費の審査支払機関について、社会保険各法による被保険者等及び被扶養者分(以下「社保分」という。)は、令和9年4月から愛知県内全市町村が一斉に社会保険診療報酬支払基金(以下「支払基金」という。)に委託先を変更するため、その準備行為として、令和8年度にシステム改修及び受給者証の一括交付を行います。

3 必要とする背景と経緯

国が推進する医療DXの一つである、福祉医療の全国現物給付化の要件を満たすために、支払基金に委託先を変更する必要があります。

※全国現物給付化とは、県内外問わず医療機関に医療費受給者証を提示することで、自己負担なく医療を受けられる仕組みのことです。

4 その他

(1) 総合福祉システム改修業務委託について

支払基金の審査支払請求データの受け入れ、支給管理、福祉医療の公費負担者番号8桁及び受給者番号7桁の新規採番、新しい受給者証の一括発行を行うためのシステム改修を行います。

(2) 審査支払機関の委託先について

令和9年3月診療分までは、社保分と国民健康保険の被保険者分(以下「国保分」という。)は愛知県国民健康保険団体連合(以下「国保連」という。)に委託し、令和9年4月診療分からは、社保分は支払基金、国保分は国保連にそれぞれ委託します。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220101

福祉医療費支給事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 医療支給費		
小 事 業 名		国民健康保険特別会計繰出事務					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
307,591 千円	367,197 千円	△59,606 千円	△16.2 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	30,817 千円	86,394 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	190,380 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
国民健康保険事業を円滑に運営するため、一般会計から特別会計へ財源を繰出します。							
(2) 主な執行予定経費							
区 分		内 容			事業費	備 考	
繰出金		繰出金			307,591千円		
作成課【福祉部 保険健康課】				事務事業番号		220181	
国民健康保険特別会計繰出事務におけるSDGsの取組							
							

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 在日外国人福祉給付金支給事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
地域福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
30 千円	30 千円	0 千円	0.0 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

日本に在留する外国人で、国民年金の給付を受けることができないものに対して、在日外国人高齢者福祉給付金を支給することにより、当該外国人の福祉の増進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
扶助費	在日外国人福祉給付金	30千円	

2 その他(概要図等)

(1) 対象者

大正15年4月1日以前に生まれた国民年金に加入することができなかった外国人

(2) 手当額

月額10,000円

(3) 支給月

4月、8月、12月にそれぞれの前月までの分を、一括で支給します。

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210107
----------------	--------	--------

在日外国人福祉給付金支給事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		在宅医療連携推進事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
3,865 千円	3,865 千円	0 千円	0.0 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,865 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

自宅で生活している、医療や介護の必要な在宅療養者等に対して、質の高い医療・介護・福祉サービスを提供することを目的として、プライバシーの保護を図りながら、往診医や訪問看護師、ケアマネジャー等の多職種が在宅療養等に必要な情報を、ICTを活用した連携システムで共有し、多くの情報を元に連携を図ります。

また、同じ医療圏である豊田市及びみよし市の市民に多職種が連携して支援することを目的として、豊田市みよし市在宅医療・介護・福祉総合ネットワーク協議会を設置し、豊田市みよし市在宅医療・介護・福祉総合ネットワーク「豊田みよしケアネット」に関して適正な運用管理を実施しています。

豊田加茂医師会が、在宅医療に必要な医療機器を購入し、利用を希望する当医療圏内の医療機関に無償で貸し出す事業について、機器購入費の一部を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	在宅医療連携システム使用料負担金 [交付先]豊田市みよし市在宅医療・介護・福祉総合ネットワーク協議会	3,300千円	
補助金	在宅医療機器購入費補助金 [交付先]一般社団法人豊田加茂医師会	500千円	



作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

210111

在宅医療連携推進事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		認知症高齢者等みまもりあんしん事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
273 千円	288 千円	△15 千円	△5.2 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	273 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

認知症高齢者等が行方不明となった際、早期の発見・保護のために、認知症高齢者等本人の情報を市に登録するほか、事故などの損害を補償する賠償責任保険への加入、二次元コード付きみまもりシールの交付を行っています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	スマートタグ購入費	23千円	
保険料	個人賠償責任保険料	210千円	



作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

210117

認知症高齢者等みまもりあんしん事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事業名	地域包括支援センター運営事業				
-------	----------------	--	--	--	--

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう				
	地域福祉				

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
84,147 千円	79,989 千円	4,158 千円	5.2 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	32,396 千円	16,198 千円	0 千円	0 千円	0 千円	19,383 千円	16,170 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

日常生活圏域ごとに地域包括支援センターを設置し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、包括的かつ継続的に支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	高齢者福祉マップ	440千円	
委託料	地域包括支援センター支援システム運用保守業務委託	2,687千円	
	地域包括支援センター業務委託	78,990千円	
	地域包括支援センター支援システム移設業務委託	1,408千円	新規

新規予算の説明

1 事業名
地域包括支援センター支援システム移設業務委託

2 概要
地域包括支援センター支援システムの移設に係る業務を委託します。

3 必要とする背景と経緯
令和9年に供用を開始する市民病院の拠点施設内にみなよし地域包括支援センターが入るため、上記システムを移設する必要があります。

みなよし地域包括支援センター

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210122
----------------	--------	--------

地域包括支援センター運営事業におけるSDGsの取組

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		生活支援体制整備事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
37,245 千円		36,267 千円	978 千円	2.7 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	14,339 千円	7,169 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,565 千円	7,172 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターを配置し、住民が自ら地域課題を出し合い、住民主体のサービスで高齢者の在宅生活を支える体制づくりを進めます。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	生活支援体制整備業務(第1層)委託	8,422千円	
	生活支援体制整備業務(第2層)委託	25,960千円	
	就労的活動支援業務委託	2,859千円	



生活支援体制整備全体会の様子

作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

210123

生活支援体制整備事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 高齢者世話付住宅生活援助員派遣等事業

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 高齢者福祉
-------	------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
7,296 千円	7,155 千円	141 千円	2.0 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,296 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)の居住者に対し、生活援助員が必要に応じて生活指導・相談、安否の確認、緊急時の対応等のサービスを行うことにより、居住者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるように支援します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	高齢者世話付住宅生活援助員派遣等事業委託	5,998千円	
使用料	緊急通報システム使用料	1,298千円	

2 その他(概要図等)

(1) シルバーハウジングの概要

シルバーハウジングは、日常生活上、自立可能な単身者及び夫婦のみの高齢者世帯等が入居の対象となり、緊急通報装置、水の使用量から非常時を知らせる水センサー及び火災センサーが設置されている住宅です。非常時には、生活援助員または尾三消防本部に連絡されます。

(2) シルバーハウジング設置状況

住宅名	設置数
県営中島住宅	20戸
県営福谷住宅	22戸
市営福谷住宅	8戸
合 計	50戸

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210201
----------------	--------	--------

高齢者世話付住宅生活援助員派遣等事業におけるSDGsの取組

The image shows four SDG icons: Goal 2 (Good Food and Nutrition), Goal 3 (Good Health and Well-being), Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), and Goal 17 (Partnerships for Action).

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 老人保護措置事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
高齢者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
4,692 千円	6,000 千円	△1,308 千円	△21.8 %

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,857 千円	0 千円	1,835 千円

1 事業内容

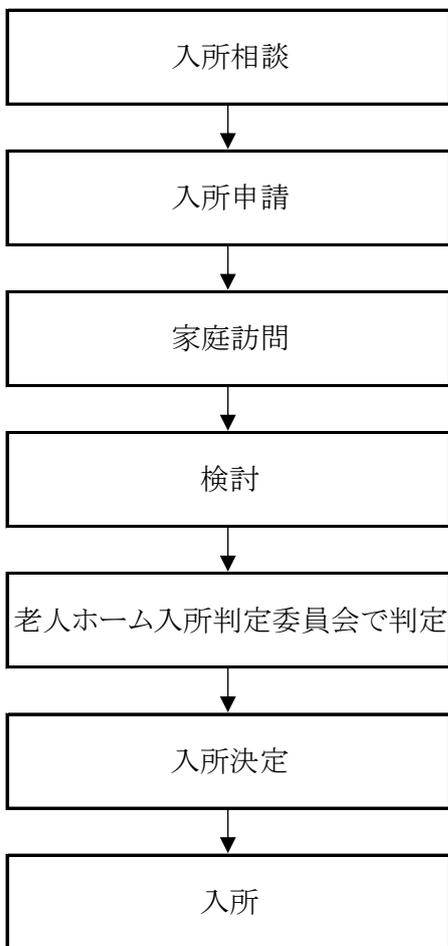
(1) 事業の概要

老人福祉法の規定に基づき、家庭環境や経済上の理由により家庭で生活することが困難な高齢者について、養護老人ホームに入所措置します。また、虐待案件が発生し、緊急対応が必要な場合に、当該高齢者を特別養護老人ホーム等に入所措置し保護します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
扶助費	老人保護措置費	4,658千円	

2 その他(概要図等)



作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210202
----------------	--------	--------

老人保護措置事業におけるSDGsの取組

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 敬老祝賀事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
高齢者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
5,614 千円	5,303 千円	311 千円	5.9 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,614 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に対し、敬老金を支給することにより、感謝の意を表するとともに長寿をお祝いします。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	敬老金	5,125千円	

2 その他(概要図等)

敬老金の対象年齢及び金額

	対象年齢	敬老金額
満80歳	昭和21年1月1日から12月31日生まれ	5,000円
満90歳	昭和11年1月1日から12月31日生まれ	10,000円
満100歳以上	昭和元年12月31日以前生まれ	30,000円



作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210203
----------------	--------	--------

敬老祝賀事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事業名	福祉センター運営管理事業				
-------	--------------	--	--	--	--

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 高齢者福祉				
-------	------------------------------	--	--	--	--

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
12,883 千円	12,962 千円	△79 千円	△0.6 %		

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	28 千円	12,855 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

福祉センターの運営管理を、指定管理者である社会福祉法人みよし市社会福祉協議会が行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	福祉センター指定管理業務委託	12,883千円	

2 その他(概要図等)

(1) 設置の目的

高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の管理及び増進、教養の向上並びにレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、高齢者に健康で明るい生活を営ませることを目的としています。

(2) 施設の内容

機能回復訓練室、ボランティア室、相談室、会議室、教養娯楽室、大ホール、多目的室等



福祉センター外観

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210206
----------------	--------	--------

福祉センター運営管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		高齢者等移動支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 高齢者福祉					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
20,891 千円	22,083 千円	△1,192 千円	△5.4 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20,891 千円

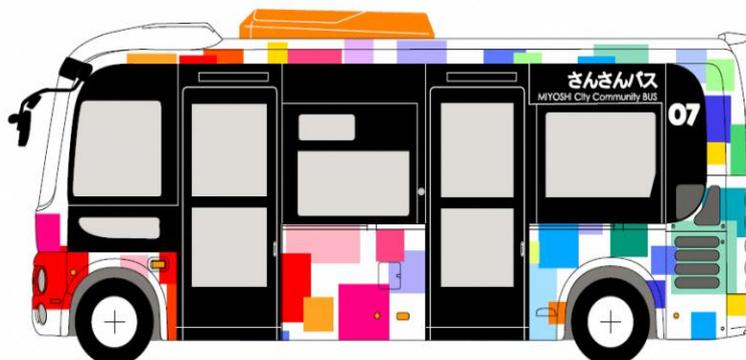
1 事業内容

(1) 事業の概要

65歳以上の高齢者に対し、自発的に外出できるよう移動の支援を目的としたさんさんバス料金を助成します。また、在宅の要介護認定者に対し、「買い物支援」や「通院支援」を目的にタクシー料金を助成します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	タクシーチケット	103千円	
通信運搬費	タクシーチケット郵送料	208千円	
扶助費	さんさんバス料金助成、タクシー料金助成	20,580千円	



作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

210211

高齢者等移動支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 家族介護用品支給事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
介護

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
5,962 千円	6,141 千円	△179 千円	△2.9 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,962 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

要介護認定者3から5の高齢者を在宅で介護している家族を対象に、介護用品を支給することにより、介護家族の身体的及び経済的負担の軽減を図ります。また、介護用品を支給するときに、介護に関する相談を受けることにより、介護家族の精神的負担の軽減を図ります。なお介護用品は現物の支給又は店舗で用品を直接購入することができるチケット制のいずれかを選択することができます。令和7年度からチケットの配付方法を郵送に変更しました。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	家族介護用品	1,133千円	
印刷製本費	家族介護用品引換チケット	73千円	
通信運搬費	チケット郵送料	163千円	
委託料	家族介護用品配布業務委託	786千円	
扶助費	家族介護用品(チケット引換分)	3,807千円	



作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210301
----------------	--------	--------

家族介護用品支給事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 在宅介護者等介護手当支給事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
介護

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
5,429 千円	6,159 千円	△730 千円	△11.9 %

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,429 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

要介護認定者3から5のうち、在宅で介護されている高齢者の常時介護者又は在宅要介護高齢者に対して、福祉の増進を図るために手当を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
扶助費	在宅介護者等介護手当	5,400千円	

2 その他(概要図等)

(1) 対象者

次のいずれにも該当する人

ア 市内に引き続き1年以上居住している人(1年以上市内に住民登録されている人)

イ 要介護3から5までに認定された人のうち在宅で介護されている高齢者本人

ウ 在宅で介護されている高齢者の常時介護者

(2) 手当額

月額3,000円

(3) 支給月

4月から9月まで及び10月から3月までを、それぞれ10月及び4月に一括で支給します。



作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210302
----------------	--------	--------

在宅介護者等介護手当支給事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費																	
小 事 業 名		高齢者日常生活用具・住宅改修費支給事業																				
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 介護																				
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率																
1,972 千円		2,960 千円		△988 千円		△33.4 %																
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源															
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,972 千円															
1 事業内容																						
(1) 事業の概要																						
日常生活用具支給事業は、身体障がい者手帳の交付対象とならない中等度難聴の高齢者に対し、補聴器の購入費の一部を支給します。また、住宅改修費支給事業は、要支援又は要介護の在宅高齢者が自立した生活を営むことができるように、住環境を改善する住宅改修費の一部を支給します。																						
(2) 主な執行予定経費																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>ハイリスク者用火災報知器</td> <td>12千円</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">扶助費</td> <td>難聴高齢者補聴器支給</td> <td>1,005千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>住宅改修費支給</td> <td>955千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								区 分	内 容	事業費	備 考	消耗品費	ハイリスク者用火災報知器	12千円	新規	扶助費	難聴高齢者補聴器支給	1,005千円		住宅改修費支給	955千円	
区 分	内 容	事業費	備 考																			
消耗品費	ハイリスク者用火災報知器	12千円	新規																			
扶助費	難聴高齢者補聴器支給	1,005千円																				
	住宅改修費支給	955千円																				
2 その他(概要図等)																						
(1) 日常生活用具支給事業の対象者																						
65歳以上の身体障がい者手帳の交付対象とならない中等度難聴者																						
(2) 住宅改修費支給事業の対象者																						
要支援又は要介護の認定を受けており、介護保険負担割合が1割の者																						
新規予算の説明																						
1 事業名																						
ハイリスク者用火災報知器支給事業																						
2 概要																						
火災による死亡リスクの高い独居や認知症高齢者の住居に火災報知器を設置します。																						
3 必要とする背景と経緯																						
火災による死亡リスクの高い独居や認知症高齢者の住居に、尾三消防本部及び福祉関係者と連携して火災報知器を設置することで、火災による高齢者の死亡リスクの低下を図ります。																						
作成課【福祉部 長寿介護課】				事務事業番号		210303																

高齢者日常生活用具・住宅改修費支給事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 **介護保険サービス利用者負担額軽減事業**

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	介護

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
148 千円	262 千円	△114 千円	△43.5 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	109 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	39 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

訪問介護等のサービスの継続的な利用の促進及び福祉の増進を図るため、訪問介護等を利用する者であって、障がい者施策によるホームヘルプサービスを利用していた者に対して、その利用者負担額を軽減します。

また、要介護被保険者等のうち生計困難者等が、あらかじめ法人等が提供する軽減を実施する旨を申し出た社会福祉法人等が提供する軽減対象となる介護保険サービスを利用する場合に、軽減法人等が軽減対象者のサービス利用に伴う利用者負担の一部又は全部を軽減し、当該社会福祉法人に市が助成します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	社会福祉法人利用者負担額軽減補助金 [交付先]社会福祉法人	139千円	

2 その他(概要図等)

《社会福祉法人等による利用者負担の軽減制度》

介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等による低所得者で生計が困難である者及び生活保護受給者(以下「生計困難者等」という。)に対する利用者負担軽減制度事業費補助金は、法人が、生計困難者等に対して利用者負担額の軽減事業を行った場合、その負担した額が本来受領すべき利用者負担額の1パーセントを超えたときに予算の範囲内において法人に交付します。(県が3/4を後から負担。市の実質負担は1/8)

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210305
----------------	--------	--------

介護保険サービス利用者負担額軽減事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		介護人材育成等支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
		介護					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
3,067 千円		3,157 千円	△90 千円	△2.9 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	600 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,467 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

介護支援専門員研修を受講した者に受講費用の一部を助成します。また、介護事業所が従業員の人材育成に支出した経費に対して補助します。さらに介護職員雇用PR支援として、介護事業所等に勤務する職員を募集するために求人広告を掲載した法人に掲載費用の一部を助成します。市内に居宅介護支援事業所を新規に開設する法人に対して、開設に係る経費の一部を助成します。

豊田地域医療センターが行う、地域医療人材育成センター事業に参加する市内在勤の受講生(訪問看護師、総合療法士、訪問歯科衛生士)の受講料を負担します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	訪問看護師育成センター負担金 [交付先]公益財団法人豊田地域医療センター	1,200千円	拡充
	総合療法士育成センター負担金 [交付先]公益財団法人豊田地域医療センター	200千円	拡充
	訪問歯科衛生士育成センター負担金 [交付先]公益財団法人豊田地域医療センター	200千円	拡充
補助金	介護人材育成等支援事業補助金 [交付先]各事業所	800千円	
	介護支援専門員研修費等補助金 [交付先]研修受講者	107千円	
	居宅介護支援事業所新設補助金 [交付先]居宅介護支援事業所を開設する法人	500千円	

2 拡充の内容

当該年度の受講生以外、2年目以降の受講生についてもフォローアップ研修等、資質向上を図るためのカリキュラムに参加する必要があり、育成センター事業に参加する受講生の人数が増加するため負担金を拡充します。

作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

210306

介護人材育成等支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名	介護保険特別会計繰出事務
---------	--------------

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	介護

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
504,510 千円	488,168 千円	16,342 千円	3.3 %

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	9,966 千円	4,983 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2 千円	489,559 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

介護保険事業を円滑に運営するため、一般会計から特別会計へ財源を繰出します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
繰出金	繰出金	504,510千円	

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210308
----------------	--------	--------

介護保険特別会計繰出事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		地域介護予防活動支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 介護					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
11,179 千円		10,416 千円	763 千円	7.3 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,235 千円	1,397 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,148 千円	1,399 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

住民が主体的に取り組む運動を通いの場として市に登録し、通いの場への運動に係る講師を派遣し、介護予防効果を高める事業等を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	通いの場講師謝礼	11,179千円	



作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

210309

地域介護予防活動支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事業名		いきいきクラブ活動補助事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		生きがい・働きがい					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
5,473 千円		5,636 千円	△163 千円	△2.9 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	608 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,865 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

いきいきクラブ活動等の活性化を図り、高齢者の生きがい又は健康づくりを推進することにより、高齢者の生活意欲の向上又は介護予防に資するとともに、明るい長寿社会の実現及び保健福祉の向上を図ることを目的に、いきいきクラブみよし連合会に対して補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	いきいきクラブ活動等補助金 [交付先]いきいきクラブみよし連合会	5,469千円	

2 その他(概要図等)

交付対象事業

- ア 友愛活動 寝たきり高齢者等への訪問
- イ 清掃奉仕活動 公園等の清掃奉仕
- ウ 環境活動 リサイクル又は花壇の整備等
- エ 文化・学習活動 短歌、書道、詩吟又は陶芸等
- オ スポーツサークル活動 ゲートボール、体操又はウォーキング等
- カ 安全活動 交通安全運動又は児童の見守り等
- キ 交流活動 世代間交流等



みよし市長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会

作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

220401

いきいきクラブ活動補助事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 シルバー人材センター補助事業

施策の体系
生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
生きがい・働きがい

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
49,633 千円	48,994 千円	639 千円	1.3 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	49,633 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

公益社団法人みよし市シルバー人材センターが行う組織の強化、会員の拡大、就業機会の開拓等の高齢者の生きがい事業に対し補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	シルバー人材センター補助金 [交付先]公益社団法人みよし市シルバー人材センター	49,633千円	

2 その他(概要図等)

(1) 交付対象事業

- ア 就業機会確保
- イ 無料就業紹介
- ウ 安全、適正就業の推進
- エ 広報活動

(2) シルバー人材センターについて

シルバー人材センターは、おおむね60歳以上の働く意欲のある人を対象に、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの就業機会を確保し、組織的に提供することにより、高齢者の能力の積極的に図り、福祉の増進に資することを目的としています。

(3) シルバー人材センターの主な仕事について



【屋内外の一般作業(除草、屋内外清掃等)】



【技能を必要とする分野(庭木剪定、大工仕事等)】



【管理分野(建物管理、駐車場管理等)】

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	220403
----------------	--------	--------

シルバー人材センター補助事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事 業 名		高齢者生きがいセンター運営管理事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		生きがい・働きがい					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
5,830 千円		5,751 千円	79 千円	1.4 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,830 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

高齢者の就業機会の提供の場である高齢者生きがいセンターの運営管理を、指定管理者である公益社団法人みよし市シルバー人材センターが行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	AEDバッテリー、AEDパッド	79千円	
委託料	高齢者生きがいセンター「太陽の家」指定管理業務委託	3,708千円	
賃借料	高齢者生きがいセンター「太陽の家」駐車場用地賃借料	2,043千円	

2 その他(概要図等)

施設名及び作業内容

施設名	作業内容
太陽の家	軽作業・温室作業
福谷太陽の家	軽作業
東山太陽の家	木工細工

作成課【福祉部 長寿介護課】

事務事業番号

220404

高齢者生きがいセンター運営管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 老人憩いの家運営管理費
---	--------	---	----------	---	----------------

小 事 業 名 老人憩いの家運営管理事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
高齢者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
46,747 千円	48,302 千円	△1,555 千円	△3.2 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	46,747 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地区老人憩いの家の運営管理を、指定管理者である各地区いきいきクラブが行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	AEDバッテリー、AEDパッド(8館)	629千円	
修繕費	緊急修繕費	1,200千円	
委託料	老人憩いの家指定管理業務委託(12施設)	43,353千円	
	老人憩いの家一般廃棄物処理運搬業務委託	69千円	
賃借料	中部老人憩いの家用地賃借料	1,496千円	

2 その他(概要図等)

設置の目的

高齢者に対して教養の向上、レクリエーション及び趣味活動等のための場所を提供し、高齢者の心身の健康の増進を図ることを目的としています。



作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210207
----------------	--------	--------

老人憩いの家運営管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 後期高齢者医療費		
小 事 業 名		療養給付費負担金事務					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
447,794 千円	441,853 千円	5,941 千円	1.3 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	447,794 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

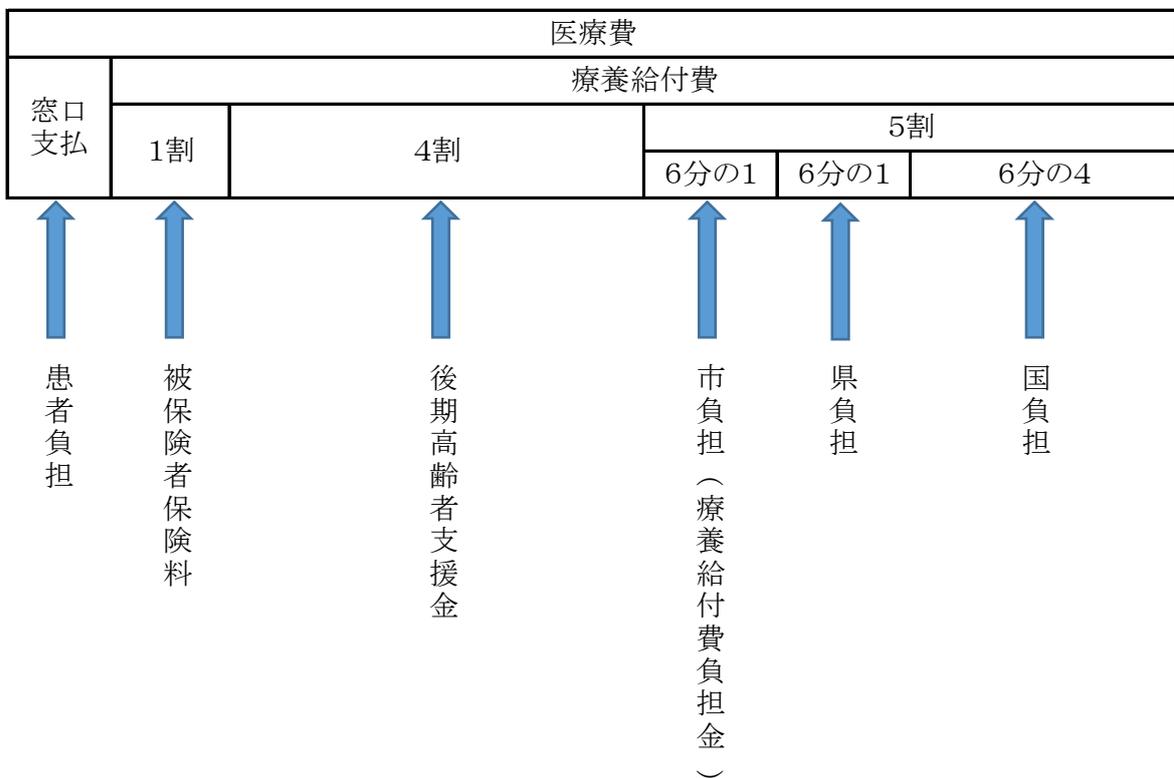
後期高齢者医療に要する医療療養給付費の一部を、愛知県後期高齢者医療広域連合へ負担金として納付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	後期高齢者医療療養給付費負担金 [交付先]愛知県後期高齢者医療広域連合	447,794千円	

2 その他(概要図等)

医療給付費(財源構成)



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220105

療養給付費負担金事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 後期高齢者医療費
---	--------	---	----------	---	-------------

小 事 業 名 後期高齢者医療健康診査事業

施策の体系
生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
地域医療

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
35,131 千円	33,677 千円	1,454 千円	4.3 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30,442 千円	4,689 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とした「健康診査事業」と「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進事業」を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	指導用パンフレット、舌ブラシ等	149千円	
印刷製本費	問診票、けんしん案内チラシ等	961千円	
委託料	後期高齢者医療健康診査業務委託	29,937千円	
	フレイル予防指導業務委託	1,452千円	
	低栄養防止指導業務委託	273千円	
	糖尿病重症化予防事業業務委託	284千円	
	多剤服薬指導事業業務委託	297千円	
	フレイル予防普及啓発事業業務委託	297千円	

2 その他(概要図等)

(1) 健康診査事業

市内の指定医療機関で、必須項目として問診、身体計測、血圧測定、脂質・肝機能検査、尿・腎機能検査の他、必要に応じて詳細項目の検査を実施します。

(2) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進事業

「フレイル予防」のための保健事業と介護予防事業を一体的に実施することで、高齢者が地域で健康的な生活が送れるよう支援するもので、専門職が面接又は訪問という方法で行う個別的支援と高齢者が集まる通いの場等へ専門職が出向き健康教育を行うことで知識の普及啓発を行う集団的支援を実施します。

個別的支援として、低栄養・糖尿病・多剤服薬の健康課題をもつ者に対して保健師等が個別訪問等にて状況把握・保健指導を行います。

集団的支援として、高齢者の通いの場等において、運動・栄養・口腔等の健康教育、健康相談を行い、フレイル予防に取り組みます。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220106
----------------	--------	--------

後期高齢者医療健康診査事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 後期高齢者医療費
---	--------	---	----------	---	-------------

小 事 業 名 後期高齢者医療特別会計繰出事務

施策の体系
生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
地域医療

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
148,283 千円	140,789 千円	7,494 千円	5.3 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	86,444 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	61,839 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

後期高齢者医療事業を円滑に運営するため、一般会計から特別会計へ財源を繰出します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
繰出金	繰出金	148,283千円	

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220182
----------------	--------	--------

後期高齢者医療特別会計繰出事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名		こども・女性相談事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
21,421 千円	18,142 千円	3,279 千円	18.1 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	7,034 千円	3,665 千円	0 千円	0 千円	165 千円	0 千円	10,557 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

こどもの権利を守る観点から、児童虐待の防止及び早期発見等、迅速かつ適切な支援を図るため、こんにちは赤ちゃん訪問事業では生後4か月までの赤ちゃんがいる家庭を、また子育て見守り訪問事業では生後5か月から1歳6か月未満までの乳幼児がいる家庭を最大5回訪問するほか、支援を必要とする家庭に対して養育支援訪問事業を実施したり福祉サービスにつなげたりします。

また、児童虐待、もしくは疑われる情報があつた場合は速やかに対応し、当該世帯には虐待防止指導を実施するとともに、児童の養育が一時的に困難となった場合は、児童相談所と連絡調整し送致します。

さらに、女性相談や心の電話相談との連携により、一体的及び多角的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
保険料	自動車損害賠償責任保険料	25千円	新規
備品購入費	公用車購入(1台)	1,131千円	新規
扶助費	こども商品券購入	4,554千円	
	母子生活支援施設入所費	13,477千円	
公課金	自動車重量税	6千円	新規

2 その他(概要図等)

こども相談課内のこども家庭センターにおいて、母子保健担当と児童福祉担当が連携し、子育てに悩みを抱える家庭に対して切れ目なく、漏れがないよう支援を行います。

新規予算の説明

1 事業名

公用車購入

2 概要

子育て見守り訪問や赤ちゃん訪問等で使用する公用車を購入します。

3 必要とする背景と経緯

子育て見守り訪問や赤ちゃん訪問等に使用していた公用車が故障により廃車となったため、個人宅等への訪問を実施するための軽自動車を新規に1台購入します。

作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110101

こども・女性相談事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事業名 **こども施策推進事業**

施策の体系
 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
 子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
1,044 千円	547 千円	497 千円	90.9 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,044 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和7年7月に施行したこどもの権利条例に基づき、こどもの権利を守るための取組を推進します。

こども会議を開催し、こどもが意見を表明する機会を提供します。

また、こども未来会議を開催し、こども・子育て支援施策の推進に関する事項の進捗状況について報告及び検証を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	こども未来会議委員報酬(14人)	196千円	
報償費	こども会議ファシリテーター謝礼	396千円	拡充
	こどもの権利に係る教員研修講師謝礼	150千円	新規

2 拡充の内容

こどもが意見を表明できる機会を充実させるため、こども会議の開催回数を増やします。

新規予算の説明

1 事業名

こどもの権利に係る教員研修事業

2 概要

学び・育ちの施設である学校で、こどもの安全を確保し、こどもが安心して過ごすことができる環境を整えるため、また、こどもを主体とした学校運営のため、市内小中学校に勤務する教員向けにこどもの権利に係る研修を行います。

3 必要とする背景と経緯

こどもにとって安全・安心な学校作りに取り組むため、教員がこどもの権利について正しく理解を深める必要があります。

4 その他

対象者:市内小中学校に勤務する教職員約400人

場所:カネヨシプレイス 小ホール

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110102
--------------------	--------	--------

こども施策推進事業におけるSDGsの取組

The image shows six SDG icons: 1 (No Poverty), 3 (Good Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 8 (Decent Work and Economic Growth), and 16 (Peace, Justice and Strong Institutions).

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名	ひとり親家庭相談・自立支援事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
5,894 千円	5,365 千円	529 千円	9.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	4,435 千円	1 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,458 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭の自立に向けての相談及び助言を行います。ひとり親家庭においては非正規雇用の割合が高く、より高収入の就業につなげる支援策として、技能や資格取得のための各種講座を受講する場合や、各種学校等の養成機関で修業する場合などに給付金を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
扶助費	母子・父子家庭自立支援給付金	5,887千円	

2 その他(概要図等)

《母子・父子家庭自立支援給付金》

給付金の種類	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当の支給を受けているか、同等の所得水準である者 当該教育訓練を受けることが適職に就くために必要と認められた者 過去にこの給付金を受けていない者 	<ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当の支給を受けているか、同等の所得水準である者 資格取得のための養成機関で6月以上修業する者 修業又は育児の両立が困難であると認められる者 過去にこの給付金を受けていない者
対象講座・資格等	(1) 雇用保険の一般教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付の指定講座 (2) 雇用保険の専門実践教育訓練給付の指定講座 (3) 市長が地域の実情に応じて対象とする講座	(1) 看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士、製菓衛生師、調理師等 (2) その他、市長が適当と認める資格
給付額・給付期間	【雇用保険非該当者】 対象講座の受講料の6割相当額(上限20万円) 【雇用保険該当者】 上記金額から雇用保険の教育訓練給付金の額を差し引いた額	市民税非課税世帯 月額100,000円 (修業期間最後の12か月は140,000円) 市民税課税世帯 月額70,500円 (修業期間最後の12か月は110,500円) 給付期間 上限48月 ※対象資格によっては、4年制の修業であっても4年間の支給が認められない場合があります。

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110103

ひとり親家庭相談・自立支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名 遺児手当支給事務

施策の体系 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
14,820 千円	15,593 千円	△773 千円	△5.0 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	14,820 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

みよし市に居住する18歳に達する年度末までの児童で、遺児の健全な育成及び福祉の増進を図るため、支給要件に該当する児童を養育する父、母、又は養育者にみよし市遺児手当を支給します。

なお、所得制限があり、受給者の所得審査により支給を決定します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
扶助費	遺児手当	14,820千円	

2 その他(概要図等)

《 手当の概要 》

受給資格者	対象児童	支給月額
市内居住で、右記の児童と同居し、養育する父、母又は養育者 ※受給資格者の所得、扶養親族数に応じて所得制限あり。前年分(1～10月分の手当については前々年分)所得が所得制限限度額を超える人には、手当を支給しない。	市内居住で、18歳に達する年度の末日までの間にある児童で、次のいずれかに該当する児童 ① 父又は母が死亡した児童 ② 父又は母がみよし市遺児手当支給規則で定める程度の障がいの状態にある児童 ③ 父母が婚姻を解消した児童 ④ 父又は母が引き続き1年以上行方不明である児童 ⑤ 父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童 ⑥ 父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童 ⑦ 母が婚姻によらないで懐胎した児童	遺児1人につき2,500円 (支給対象児童数延べ5,928人)

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110106
--------------------	--------	--------

遺児手当支給事務におけるSDGsの取組

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名		児童扶養手当事務					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
148,509 千円	155,959 千円	△7,450 千円	△4.8 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	49,496 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	99,013 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童扶養手当法に基づき、ひとり親家庭等の生活の安定と児童の福祉の増進のため、支給要件に該当する児童を養育する父、母、又は養育者に児童扶養手当を支給します。所得制限があり、受給者又は扶養義務者の所得に応じて全部支給、一部支給停止、又は全部停止を決定します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
扶助費	児童扶養手当	148,489千円	

2 その他(概要図等)

《手当の概要》

受給資格者	対象児童	支給月額
市内居住で、右記の児童を養育する父、母、又は養育者 ※受給資格者の所得、扶養親族数に応じて所得制限あり。前年分(1～10月分の手当については前々年分)所得が所得制限限度額を超える人には、手当を一部支給停止、又は全部停止	18歳に達する年度の末日までの間にある児童(又は20歳未満で児童扶養手当法施行令で定まる程度の障がいの状態にある児童)で、次のいずれかに該当する児童 ① 父母が婚姻を解消した児童 ② 父又は母が死亡した児童 ③ 父又は母が児童扶養手当法施行令で定める程度の障がいの状態にある児童 ④ 父又は母の生死が明らかでない児童 ⑤ 父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童 ⑥ 父又は母がDV防止法による命令を受けた児童 ⑦ 父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童 ⑧ 母が婚姻によらないで懐胎した児童	第1子 全部支給 48,050円 一部支給 48,040円～11,340円 第2子以降 全部支給 11,350円 一部支給 11,340円～5,680円 (手当額は毎年の消費者物価指数に応じて改定される。)

《令和8年度受給資格者数等見込》

受給資格者	受給者	全部支給	一部支給	第2子以降
322人	263人	155人	108人	131人
	全部停止者			
	59人			

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110107

児童扶養手当事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名		児童発達支援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】		
21,351 千円		14,803 千円	6,548 千円	44.2 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,354 千円	15,997 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童発達支援事業所よつばでは、心身の発達に遅れや心配があり、発達上の支援を必要とする就学前の児童の通所を受け入れ、日常生活における基本動作、知識及び技術を取得したり、集団生活に適應できるよう支援を実施します。

また、親子通園ルームふたばでは、発達に遅れがあると思われる子どもとその保護者を対象に、子どもに対しては日常生活や集団生活の指導、保育指導、社会適應訓練を行い、保護者に対しては子どもの接し方等の助言を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	保育材料等	900千円	
委託料	よつば通所バス運行管理業務委託	8,470千円	
使用料	よつばMONETシステム使用料	1,980千円	
負担金	作業療法士事業負担金 [交付先]みよし市民病院	6,750千円	新規

2 その他(概要図等)

《実施状況》

事業名	開催規模	対象年齢
児童発達支援事業所 よつば	月～金曜日	就学前3歳児～5歳児
親子通園ルーム ふたば	2回/週	就園前2歳児
	1回/週	1歳児

新規予算の説明

1 事業名

作業療法士事業負担金

2 概要

市民病院の作業療法士が、よつばに通う児童の個別療法等を行います。

3 必要とする背景と経緯

発達に遅れのある児童に対して、発達を促すサポートをするため機能発達訓練を実施する必要があります。

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110108

児童発達支援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名 少子化対策推進事業

施策の体系 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
1,485 千円	9,900 千円	△8,415 千円	△85.0 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	742 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	743 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

少子化の大きな要因となっている未婚化を解消するため、若者の将来不安の軽減及び結婚意識の早期の醸成のため、講座の開催と出会いの場を提供し、結婚や出生数の増加、移住・定住を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	ライフデザインセミナー講師謝礼	495千円	新規
委託料	出会い応援イベント事業業務委託	990千円	新規

2 その他(概要図等)

(1) ライフデザインセミナー

若者の「漠然とした不安」の軽減のため、早期からライフデザイン(将来の見える化)を行います。また、本市の子育て支援(金銭面&精神面)の安心できる施策を踏まえて説明し、将来的な結婚意識の醸成及び移住・定住を図ります。

(2) 出会い応援イベント

結婚意欲がある人へ安心できる出会いの場を提供します。また、事前にパーソナリティ診断を実施し、マッチング率の向上を図ります。

新規予算の説明

1 事業名

こども若者応援プロジェクト

2 概要

少子化の一因となっている未婚化の解消のため、若者に出会いや結婚への意識を持ってもらうことを目的として、ライフデザインセミナーと出会い応援イベントを実施します。

3 必要とする背景と経緯

将来の選択肢が多様化した現代の若者は、将来に漠然とした不安を抱えています。その不安を安心に変えることで若者の結婚や出生に繋がります。

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110110
--------------------	--------	--------

少子化対策推進事業におけるSDGsの取組

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名	子ども会等活動費補助事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
6,489 千円	6,879 千円	△390 千円	△5.7 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,489 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

こどもの自主性と社会性の向上を図るとともに、家庭養育や地域活動を推進するため、行政区単位で組織する地区子ども会及び地区子育てクラブを支援します。また、みよし市におけるこどもの健全な育成を図ること、地区子ども会同士の交流を深めることを目的として活動するみよし市子ども会育成連絡協議会の運営に対して補助金を交付するとともに、青少年の被害・非行防止と健全育成を図る各種活動を行うため、地区青少年健全育成推進協議会等を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	みよし市子ども会育成連絡協議会活動費補助金 [交付先]みよし市子ども会育成連絡協議会	1,380千円	
	地区子ども会等活動費補助金 [交付先]新屋子ども会ほか	738千円	
	地区子育てクラブ活動費補助金 [交付先]新屋子育てクラブほか	1,769千円	
	地区青少年健全育成推進協議会等活動費補助金 [交付先]新屋地区青少年健全育成推進協議会ほか	2,600千円	

2 その他(概要図等)

《補助金交付予定団体》

区分	団体数	詳細
子ども会	15団体	新屋、三好上、明知上、明知下、打越、苧生、福谷、黒笹、東山、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
子育てクラブ	14団体	新屋、三好上、明知上、明知下、打越、苧生、福谷、黒笹、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば
地区青少年健全育成推進協議会	16団体	新屋、三好上、三好下、西一色、福田、明知上、明知下、打越、苧生、福谷、黒笹、東山、平池、三好丘、三好丘桜、三好丘あおば

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110301

子ども会等活動費補助事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事 業 名		放課後児童健全育成事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
250,296 千円		222,343 千円	27,953 千円	12.6 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	30,035 千円	30,035 千円	0 千円	0 千円	49,524 千円	985 千円	139,717 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

就労等の理由で昼間に保護者がいない家庭の小学1年生から6年生までの児童を対象に、保護者が帰宅するまでの間、遊びを中心とした生活の場所を提供するため、小学校の余裕教室等を利用して放課後児童クラブを開設します。また、民間児童クラブへ運営費の補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
光熱水費	電気料、水道料	2,534千円	
委託料	放課後児童クラブ運營業務委託	179,550千円	
	放課後児童クラブ運營業務委託(天王児童クラブ第三教室及び黒笹児童クラブ第三教室)	28,760千円	
	放課後児童クラブ運營業務委託(加配分)	9,360千円	
	放課後児童クラブ運營業務委託(夏季教室分)	8,300千円	
	放課後児童クラブ児童移送業務委託	1,760千円	
賃借料	夏季教室用携帯及び開設用備品リース	832千円	
補助金	放課後児童健全育成事業運営費補助金 [交付先]クックバラ、クックバラみよし、エジソンハウス	14,983千円	

2 その他(概要図等)

○放課後児童クラブ開所時間

- ・ 授業日 各小学校の放課後から午後7時まで
- ・ 長期休業日(春休み、夏休み、冬休み)、学校行事等の代休日及び祝日 午前7時30分から午後7時まで

○放課後児童クラブ休所日

- ・ 土曜日及び日曜日
- ・ 5月3日から5月5日まで、8月13日から8月15日まで及び12月29日から翌年1月4日まで
- ・ 自然災害や感染症の流行状況により臨時休所する場合

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

110304

放課後児童健全育成事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名 こども・子育て応援事業

施策の体系
 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
 地域で子育てを支える環境

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
338 千円	370 千円	△32 千円	△8.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	338 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

こどもの孤立や貧困を防止し、こどもが地域の中で健やかに育つ環境を整えるために活動する団体を支援するため、団体運営に必要な経費を助成します。また、養育費の取り決めに促すとともに養育費の継続した確保を図るため、公正証書等の作成費用などを助成します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	地域子育て応援事業補助金 [交付先]地域子育て応援団体	88千円	
	公正証書等作成支援事業補助金	200千円	
	養育費保証契約締結支援事業補助金	50千円	

2 その他(概要図等)

(1) 地域子育て応援事業補助金の概要

地域子育て応援団体(主に子ども食堂)が安全に食事を提供するために必要な経費を補助することにより、こどもが心身ともに安心できる地域の居場所を確保し、地域共生社会の実現を図ります。

補助金の交付対象となる経費は、運営スタッフ、ボランティア及び利用者のけがや賠償責任等の保険料及び運営スタッフの検便検査手数料で、補助金額は実支出額に相当する額とします。

(2) 公正証書等作成支援事業補助金の概要

養育費に関する公正証書等の作成等にかかる費用を市が補助することにより、養育費の継続した履行の確保を図ります。

補助金の交付対象となる経費は、公証人手数料、家庭裁判所の養育費請求調停及び夫婦関係調整調停(離婚)申立てに要する収入印紙代、裁判に要する収入印紙代、戸籍謄本等の取得に要する費用及び連絡用の郵便切手代として補助対象者が負担した費用で、補助金額は補助対象経費の総額とし、4万円を上限とします。

(3) 養育費保証契約締結支援事業補助金の概要

養育費保証契約を締結する際に本人が負担する費用を市が補助することにより、ひとり親の養育費の取決め内容の債務名義化の促進を図ります。

補助金の交付対象となる経費は、初回分の保証料として補助対象者が負担した費用とします。補助金額は補助対象経費の額又は取り決められた1月当たりの養育費の額のいずれか低い額(上限5万円)とします。

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110306
--------------------	--------	--------

こども・子育て応援事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事 業 名		病児病後児保育事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
9,954 千円	9,954 千円	0 千円	0.0 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	3,018 千円	3,018 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,918 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

病気やけがの回復期にある児童(病後児)又は回復期に至らない児童(病児)を、みよし市民病院に付設された専用施設において預かる病児・病後児保育事業を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
負担金	病児病後児保育事業負担金 [交付先]みよし市民病院	9,954千円	

2 その他(概要図等)

《病児病後児保育事業》

(1) 対象児童(定員)

生後8か月から小学校6年生までの病児・病後児(3人)

(2) 預かり時間

午前8時30分から午後5時まで(緊急時は午後6時まで延長可)

(3) 利用料金

2,000円/日 ※緊急時の延長 500円/30分

(4) 利用手続き

原則、利用日前日の午後3時までに申込み



みよし市民病院病児病後児施設「Qの家」

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110307

病児病後児保育事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費
---	--------	---	----------	---	---------

小 事業名	人件費
-------	-----

施策の体系	評価外
	評価外

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
973,321 千円	950,245 千円	23,076 千円	2.4 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	3,153 千円	2,839 千円	0 千円	0 千円	40,056 千円	40,838 千円	886,435 千円

1 事業内容

区 分	人 数	予算額
一般職常勤職員	88人	669,805千円
会計年度任用職員	81人	303,516千円

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	010107
-----------------	--------	--------

人件費におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費		
小 事 業 名		保育園運営事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率	
1,204,682 千円		1,326,799 千円		△122,117 千円		△9.2 %	
		【重点施策】					
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	448,185 千円	225,704 千円	0 千円	0 千円	7,069 千円	14,036 千円	509,688 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
<p>保育園(公立5園、私立5園)及び小規模保育事業所(2施設)にて園児の保育を実施します。核家族化の進行と女性の社会進出等により多様化する保育ニーズに対応した制度を整備し、こどもの最善の利益を第一に考え、こどもの健全な育成を図るとともに、子育て家庭を支援します。</p>							
(2) 主な執行予定経費							
	区 分	内 容			事業費	備 考	
	報酬	保育園嘱託医報酬			3,845千円		
	消耗品費	保育材料等			10,893千円		
	光熱水費	電気料、ガス料、水道料			13,735千円		
	賄材料費	給食等材料費			30,551千円		
	修繕費	公用車車検・点検・修理費			695千円	拡充	
	通信運搬費	電話料金			790千円		
		携帯電話料金			116千円	新規	
	委託料	保育園給食調理等業務委託			29,353千円		
		保育園遊具保守点検業務委託			696千円		
		保育所AIマッチング入所選考システム保守業務委託			335千円		
		保育園施設総合維持管理業務委託			4,070千円		
		保育園施設管理業務委託(樹木剪定、除草)			4,270千円		
		保育園尿・腸内細菌等検査業務委託			4,487千円		
		保育園トイレ清掃業務委託			3,891千円		
		助生保育園管理運営委託			211,484千円		
		天王保育園管理運営委託			224,967千円		
		なかよし保育園管理運営委託			220,170千円		
		黒笹保育園管理運営委託			228,815千円		
		広域入所保育業務運営委託			1,248千円		
		保育園産業廃棄物収集運搬及び処理委託			440千円		
		保育園一般廃棄物収集運搬及び処理業務委託			2,907千円		
		保育園機械警備業務委託			1,162千円		
		保育園調理室害虫駆除業務委託			267千円		
		保育園調理室グリスラップ及び排水管等清掃業務委託			286千円		
	賃借料	保育園駐車場賃借料			5,400千円		
		圧縮密閉機能付き容器リース料			1,346千円		
	使用料	ユニバーサル使用料及び電話リレーサービス料			1,638千円		
		保育園ICTシステム使用料			2,244千円		

負担金	地域型保育給付費 [交付先]キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん	119,873千円	
補助金	民間保育施設利用料補助金 [交付先]キッズハウスみよし、グレース三好ヶ丘園、ちびっこランド三好中央園	12,873千円	拡充
	小規模保育事業所運営費補助金 [交付先]キッズハウスみよし、みよしの森ほいくえん	6,163千円	
	給食費無償化事業支援金 [交付先]蒔生保育園、なかよし保育園、天王保育園、黒笹保育園	32,285千円	
扶助費	子育てのための施設等利用給付費	11,269千円	
	医療的ケア児保育支援事業費	4,003千円	

2 拡充の内容

公用車修繕費等については、未配備であった明知保育園、すみれ保育園、わかば保育園に配備し、全ての公立園に公用車を配備します。

また、民間保育施設利用料補助金については、見込み利用者数を拡大し、認可外保育施設を利用した保護者に対して助成金を支給します。

新規予算の説明

1 事業名

保育園携帯電話配備事業

2 概要

保育園での園外活動や緊急時における連絡手段を担保するため各園1台スマートフォンを配備します。

3 必要とする背景と経緯

通常保育におけるお散歩を始め、遠足や緊急時に園やその他機関と連絡をとる必要があるため、固定電話と異なる連絡手段を確保する必要があります。

地震や豪雨などの災害時に固定電話が使用できなくなった場合、避難指示の伝達や通信冗長性を担保する場合にも有効活用できます。

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110109

保育園運営事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費		
小 事 業 名		保育園整備事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
354,856 千円		1,045,384 千円	△690,528 千円	△66.1 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	354,856 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

保育園の老朽化に伴う修繕や計画的な備品の買換えを行い、安全で安心して過ごせる保育環境を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	城山保育園移転新築事業設計・施工・運営一括発注業務(指定管理)	181,699千円	
	保育園産業廃棄物収集運搬及び処理委託(城山保育園解体分)	1,385千円	新規
工事請負費	城山保育園移転新築事業設計・施工・運営一括発注業務(工事)	155,610千円	
	【債務負担行為】城山保育園移転新築事業設計・施工・運営一括発注業務(令和9年度から令和10年度まで)	(49,903千円)	拡充
	保育園グリストラップ改修工事(すみれ保育園、わかば保育園)	3,190千円	新規
	すみれ保育園空調機器設置工事	1,210千円	新規
備品購入費	保育園備品(整理棚、薬品棚等)	1,090千円	
	フリーアドレス用備品(10台)	1,466千円	新規

2 拡充の内容

城山保育園移転新築事業設計・施工・運営一括発注業務において、指定管理料の基礎となる施設型給付費における公定価格の上昇に伴い、指定管理料を見直すため、新たに債務負担行為を設定し、工事請負費を増額します。

新規予算の説明

1 事業名

保育園産業廃棄物収集運搬及び処理委託(城山保育園解体分)

2 概要

城山保育園の移転新築に伴い、旧園舎の備品を廃棄します。

3 必要とする背景と経緯

旧園舎の備品について、再利用可能なものは各保育園で活用しますが、再利用が難しい備品について廃棄をする必要があります。

新規予算の説明

1 事業名

保育園グリストラップ改修工事(すみれ保育園、わかば保育園)

2 概要

経年劣化で性能が落ちたグリストラップの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

経年劣化による性能低下に伴い、悪臭・害虫の発生や排水の水質に影響が出るおそれがあるため、改修する必要があります。

新規予算の説明

1 事業名

すみれ保育園空調機器設置工事

2 概要

経年劣化で性能が落ちた空調機器を交換します。

3 必要とする背景と経緯

設置してから年数が経っており、性能の低下により猛暑の日は30度以下に下がらないことが多いため、空調機器を交換する必要があります。

新規予算の説明

1 事業名

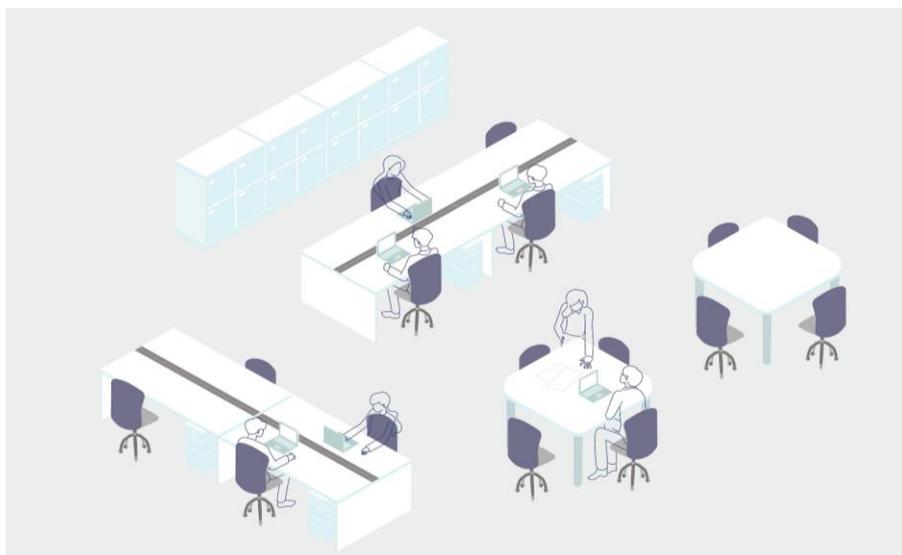
保育園フリーアドレス化事業

2 概要

保育業務の特性上、全職員が同時に事務席に着座して作業する時間は多くないことから、座席を固定しないフリーアドレスを導入し、必要な備品を購入します。

3 必要とする背景と経緯

近年、保育需要の増加等に伴い、保育士をはじめとする職員を年々増員している一方で、各園の事務スペースには物理的な制約があり、従来型の固定席運用では席数の確保が課題となっています。



作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110110

保育園整備事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費		
小 事業名	子育て支援センター運営事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
55,856 千円	53,238 千円	2,618 千円	4.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	666 千円	666 千円	0 千円	0 千円	0 千円	60 千円	54,464 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

子育て総合支援センター及びカリヨンハウス内に子育てふれあい広場を開設するとともに、相談業務を実施し、就学前のこどもの育成と子育てを支援します。また、市内4地区に子育て支援センターを開設し、講座の開催や出前ふれあい広場を実施することにより、将来を担う子どもたちを地域で育て、支え合う仲間づくりを支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	保育材料等	300千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	3,245千円	
委託料	子育て総合支援センター維持管理業務委託	1,595千円	
	子育て総合支援センター・カリヨン日常清掃業務委託	3,263千円	
	子育て総合支援センター運営業務委託	45,540千円	
	出張木曾おもちゃ美術館運営業務委託	380千円	
備品購入費	木育推進おもちゃ	314千円	

2 その他(概要図等)



みよし市子育て総合支援センター

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110111

子育て支援センター運営事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 児童館運営費		
小 事業名		児童館等活動運営事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
6,837 千円	6,851 千円	△14 千円	△0.2 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,837 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童館(13館)及び集会所内児童厚生施設(12施設)を設置し、児童が安心して遊ぶことができる場を提供します。各施設には児童厚生員を配置し、児童館等行事を通じ、地域児童の体力、活動力を培うとともに、創造力を高め、豊かな情操を育てています。

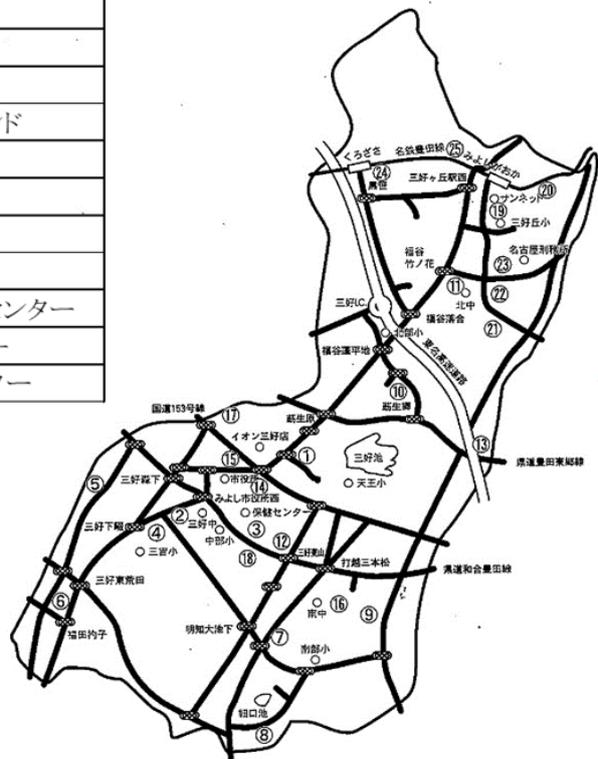
(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	児童館等行事運営消耗品等	4,353千円	
委託料	産業廃棄物収集運搬処理業務委託	429千円	
備品購入費	マルチパネル(1)、キッズサッカー(1)、ブロックセット(1)、卓球台(1)、ノートパソコン(1)	528千円	

2 その他(概要図等)

《児童館等配置図》

No.	名称	No.	名称
①	新屋児童館	⑭	東山住宅集会所
②	三好上児童館	⑮	中島住宅集会所
③	蜂ヶ池児童館	⑯	山伏住宅集会所
④	三好下児童館	⑰	平池会館サンピース
⑤	西一色児童館	⑱	上ヶ池会館サンフレンド
⑥	福田児童館	⑲	三好丘集会所
⑦	明知上児童館	⑳	三好丘旭集会所
⑧	明知下児童館	㉑	三好丘緑集会所
⑨	打越児童館	㉒	三好丘桜集会所
⑩	筋生児童館	㉓	ひばりヶ丘ふれあいセンター
⑪	福谷児童館	㉔	黒笹ふれあいセンター
⑫	東山児童館	㉕	あおばふれあいセンター
⑬	高嶺児童館		



作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110302

児童館等活動運営事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名 児童館等維持管理事業

施策の体系
 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
 地域で子育てを支える環境

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】
7,074 千円	3,178 千円	3,896 千円	122.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,074 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要
 児童館の施設維持管理のため、修繕工事及び行政区への補助金交付を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	蜂ヶ池児童館玄関ポーチ天井及び軒天雨漏り改修工事	3,574千円	新規
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金	3,500千円	
	緊急修繕工事 [交付先]各行政区	2,240千円	
	明知上児童館玄関改修工事 [交付先]明知上行政区	636千円	新規
	打越児童館玄関ドア交換工事 [交付先]打越行政区	624千円	新規

新規予算の説明

1 事業名
 蜂ヶ池児童館玄関ポーチ天井及び軒天雨漏り改修工事

2 概要
 児童館の玄関ポーチの天井及び軒天が破損しているため、修繕工事を行います。

3 必要とする背景と経緯
 現状では、応急処置での対応となっており、行政区から強く要望が提出されています。

新規予算の説明

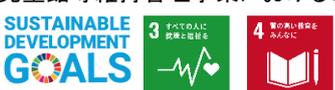
1 事業名
 明知上児童館玄関改修工事、打越児童館玄関ドア交換工事

2 概要
 玄関ドアの修繕を行うため、行政区へ補助金を交付します。

3 必要とする背景と経緯
 玄関ドアが重く、開閉時に危険があるため、行政区から強く要望が提出されています。

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110301
--------------------	--------	--------

児童館等維持管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名 児童遊園等維持管理事業

施策の体系 緑を守り育て、まちを美しくしよう
緑のまちづくり

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
8,585 千円	9,319 千円	△734 千円	△7.9 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,585 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地元行政区が管理している児童遊園10施設・児童遊園地25施設の不良箇所の修理修繕を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	児童遊園・児童遊園地遊具点検業務委託	1,940千円	
	児童遊園・児童遊園地維持管理業務委託	5,880千円	
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]行政区	500千円	

2 その他(概要図等)

児童遊園一覧表

番号	児童遊園名	遊具数	面積 m ²
1	三好上児童遊園	4	341
2	三好下児童遊園	4	491
3	三好原児童遊園	6	1,017
4	西一色児童遊園	4	1,414
5	明知下児童遊園	4	878
6	打越児童遊園	4	442
7	藤塚児童遊園	3	640
8	小宮児童遊園	2	664
9	黒笹児童遊園	8	890
10	福谷児童遊園	2	1,728
計		41	8,505

児童遊園地一覧表

番号	児童遊園名	遊具数	面積 m ²
1	三好上児童館遊園地	11	946
2	三好下児童館遊園地	3	231
3	大慈庵遊園地	2	301
4	三好石塚遊園地	5	710
5	福田児童館遊園地	3	500
6	打越上遊園地	5	200
7	打越下遊園地	7	1,006
8	福谷市場遊園地	2	161
9	福谷桜ヶ丘遊園地	3	219
10	福谷吉良戸児童遊園地	0	254
11	弥栄神社遊園地	2	200
12	弥栄北児童遊園地	0	136
13	弥栄北第2児童遊園地	0	359
14	弥栄児童遊園地	5	2,265
15	平池北遊園地	0	622
16	平池児童遊園地(サンピース前)	5	406
17	上ヶ池遊園地	3	285
18	狐洞児童遊園地	6	1,677
19	三好丘旭児童遊園地	2	314
20	萌生新田児童公園	0	461
21	弥栄第2児童遊園地	3	703.59
22	明知上児童遊園地	2	345.90
23	東山児童遊園地	0	445.00
24	弥栄北第3児童遊園地	0	225.59
25	弥栄北第4児童遊園地	0	306.80
計		69	13,279.88

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510101

児童遊園等維持管理事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	05 児童手当費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 児童手当支給事務

施策の体系 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう
子育て支援

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
1,597,441 千円	1,564,469 千円	32,972 千円	2.1 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	1,299,849 千円	148,572 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	149,020 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

児童手当法に基づき、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な成長に資することを目的として、児童(0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子)を養育している方に児童手当を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	通知書郵送	336千円	
扶助費	児童手当	1,597,000千円	

2 その他(概要図等)

受給者	対象児童	支給月額 (児童1人あたり)
市内居住で、右記の児童を養育する父、母又は養育者	0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満 15,000円 (第3子以降は30,000円) ・3歳以上 高校生世代まで 10,000円 (第3子以降は30,000円)

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	110112
--------------------	--------	--------

児童手当支給事務におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費		
小 事 業 名		生活保護総務事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
321,168 千円		307,524 千円	13,644 千円	4.4 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	238,958 千円	10,520 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,830 千円	68,860 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

生活に困窮する者が、最低限度の生活を営めない場合に、その困窮の程度に応じた援助を行うための生活保護等に関する事務を執行します。

生活保護を決定した世帯に対し、国の基準に基づき、最低限度の生活に必要な扶助費を支給します。

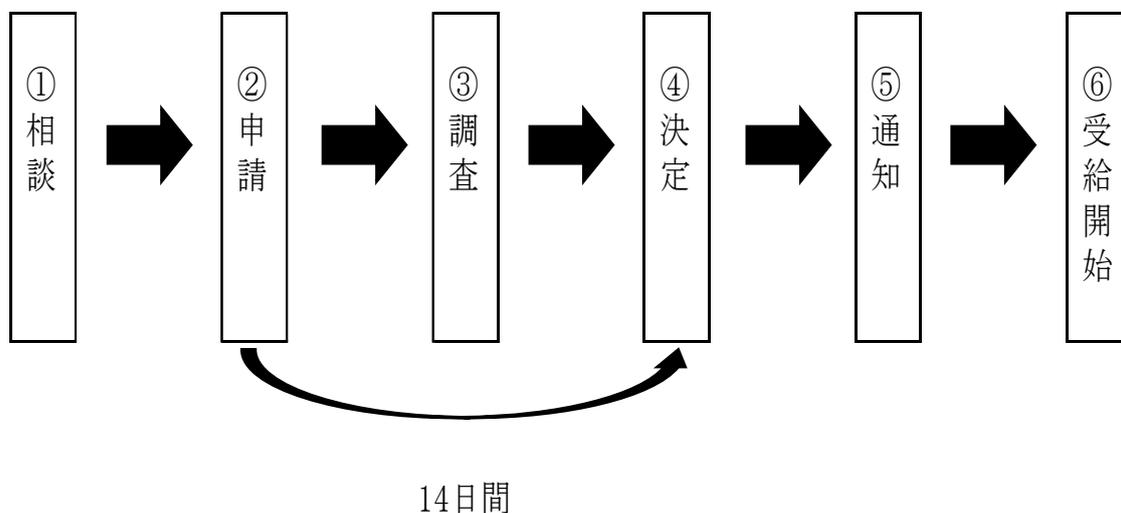
永住帰国した中国残留邦人等に対して生活支援給付を支給します。また、中国残留邦人の配偶者に配偶者支援金を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	生活保護法による嘱託医審査業務委託	864千円	
	生活保護レセプト縦覧点検業務委託	146千円	
	生活保護システム改修業務委託	4,180千円	新規
使用料	生活保護レセプト管理システムクラウドサービス使用料	2,211千円	
扶助費	生活保護扶助費	300,214千円	
	中国残留邦人支援給付費	1,626千円	
	中国残留邦人配偶者支援金	543千円	
	生活保護扶助費(追加支給分)	9,152千円	新規

2 その他(概要図等)

《生活保護利用までの流れ》



新規予算の説明

1 事業名

生活保護法等に基づく生活扶助費等追加支給事業

2 概要

平成25年から実施した生活扶助基準改定に関する最高裁判決(令和7年6月27日)を踏まえ、当時の生活保護受給者等に必要な扶助費の追加支給を行うとともに、支給事務を実施する際に必要となる生活保護システムの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

令和7年6月27日の最高裁判決において、平成25年から国が実施した生活扶助基準の改定(いわゆるデフレ調整等による4.78%引き下げ)が、生活保護法及びその趣旨に反し違法であるとの判断が確定しました。これを受け、厚生労働省より当該期間における減額分について、遡及して是正(追加支給)を行うよう事務連絡が発出されたため、追加支給を行います。

4 その他(概要図等)

追加給付の対象となる基準生活費・加算等

追加給付率 H25年8月～H26年3月 +0.8%、H26年4月～H27年3月 +1.6%、
H27年4月～ +2.4%

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
居宅基準(1類、2類)		H25.8～H30.9												
救護施設等の基準額、入院患者日用品費、介護施設入所者基本生活費、介護施設入所者加算、期末一時扶助、障害者加算(重度障害者加算、他人介護料、家族介護料を除く)、在宅患者加算、妊産婦加算、放射線障害者加算(平成25年10月以降に限る)、冬季加算(入院・介護施設)、母子加算(入院患者等)、20歳未満控除		H25.8～新たな基準額の施行前まで												
冬季加算(居宅、救護施設等)		H25.8～H27.9												
母子加算(入院患者等を除く)		H25.8～H30.9												

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210108

生活保護総務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	04 国民年金事務取扱費	目	01 国民年金事務取扱費								
小 事 業 名		人件費											
施策の体系		評価外											
		評価外											
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率									
17,493 千円		16,544 千円	949 千円	5.7 %									
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源						
	8,850 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,643 千円						
1 事業内容													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>2人</td> <td>17,493千円</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	人 数	予 算 額	一般職常勤職員	2人	17,493千円
区 分	人 数	予 算 額											
一般職常勤職員	2人	17,493千円											
作成課【福祉部 保険健康課】				事務事業番号		010108							
人件費におけるSDGsの取組 													

款	03 民生費	項	04 国民年金事務取扱費	目	01 国民年金事務取扱費
---	--------	---	--------------	---	--------------

小 事 業 名	国民年金事務事業
---------	----------

施策の体系	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 高齢者福祉
-------	------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
3,940 千円	119 千円	3,821 千円	3,210.9 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	3,940 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

平成14年度から国の法定受託事務として、国民年金第1号被保険者の資格異動、一般免除申請及び学生納付特例申請などを受け付けし、内容確認後に豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターへ進達をしています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
旅費	愛知県都市国民年金協議会研修会等	23千円	拡充
消耗品費	国民年金ハンドブック、週刊「年金実務」購読料等	103千円	
委託料	国民年金システム改修(育児期間保険料免除対応)業務委託	2,200千円	新規
	住記・税・介護総合システム運用支援業務委託	1,610千円	

2 拡充の内容

愛知県内の市で構成されている愛知県都市国民年金協議会において、令和8年度にみよし市が会長市となり、さらに、東海ブロック(愛知・岐阜・三重・静岡)の代表理事市となることが決定されています。

愛知県都市国民年金協議会の申し合わせ事項により、各市から徴収する分担金を財源として予算化し、協議会の経費に充てることになっていますが、予算外執行項目については、会長市の持ち出し分として予算計上することとされているため、愛知県都市国民年金協議会に係る旅費を計上します。

新規予算の説明

1 事業名

国民年金システム改修(育児期間保険料免除対応)業務委託

2 概要

育児期間の保険料免除を算定するためのシステム改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

国民年金法の一部改正により、令和8年10月1日から、国民年金第1号被保険者について、その子が1歳になるまでの育児期間の国民年金保険料免除措置が創設され、対象者範囲の拡大により現行の実母のみから父母ともに対象となり、さらに養子を養育する父母も対象となります。また、免除対象期間については、現行制度の産前産後免除4か月間から最大12か月間に拡大されます。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	210208
----------------	--------	--------

国民年金事務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	05 災害救助費	目	01 災害救助費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 災害見舞金等支給事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
地域福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
304 千円	304 千円	0 千円	0.0 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	304 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地震、風水害等の自然災害及び火災により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給します。
また、災害発生時に災害弔慰金等の支給について審査する災害弔慰金等支給審査会を開催します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	災害弔慰金等支給審査会委員報酬(6人)	94千円	
扶助費	災害見舞金	210千円	



作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210110
--------------	--------	--------

災害見舞金等支給事業におけるSDGsの取組

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費											
小 事 業 名		人件費														
施策の体系		評価外														
		評価外														
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率												
248,321 千円		235,513 千円	12,808 千円	5.4 %												
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源									
	21,526 千円	7,770 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,000 千円	213,025 千円									
1 事業内容																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>25人</td> <td>215,287千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>21人</td> <td>33,034千円</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	人 数	予算額	一般職常勤職員	25人	215,287千円	会計年度任用職員	21人	33,034千円
区 分	人 数	予算額														
一般職常勤職員	25人	215,287千円														
会計年度任用職員	21人	33,034千円														
作成課【こども未来部 こども相談課】				事務事業番号		010109										

人件費におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	献血推進事業
---------	--------

施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療
-------	------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
236 千円	243 千円	△7 千円	△2.9 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	105 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	131 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、全ての血液製剤を国内自給するとともに安全性を高めるため、献血事業を推進します。本市においては、愛知県赤十字血液センターとの調整を図り、実施前に広報活動を行い、市内在住在勤の人に献血会場に来てもらい、献血会場において、安全な献血を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	献血者協力記念品	24千円	
補助金	骨髄提供者助成事業費補助金 [交付先]骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所	210千円	

2 その他(概要図等)

平成31年度から、骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進を図るため、骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に補助金を交付しています。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220107
----------------	--------	--------

献血推進事業におけるSDGsの取組

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		救急医療対策推進事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】			
34,090 千円	19,780 千円	14,310 千円	72.3 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	34,090 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の安全で安心できる医療体制づくりの一環として、休日・夜間等の救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(豊田市、みよし市)で、救急医療対策事業を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	小児救急医療支援病院運営負担金 [交付先]愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院	1,667千円	拡充
	公的病院救命救急センター機能運営負担金 [交付先]愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院	31,321千円	拡充
	休日救急内科診療所運営負担金 [交付先]一般社団法人豊田加茂医師会	1,102千円	

2 拡充の内容

小児救急医療支援病院運営負担金は、医師不足により小児救急の安定運営に支障をきたしていることから補助を拡充します。

公的病院救命救急センター機能運営負担金は、トヨタ記念病院を公的病院救命救急センターとして追加し、救命救急の拡充をします。

3 その他(概要図等)

○小児救急医療支援病院運営負担金

みよし市及び豊田市(豊田加茂広域2次救急医療圏)の小児救急医療を円滑に推進するため、地域内の病院が共同連帯して、輪番方式により休日・夜間における小児科医の確保を図ります。

○公的病院救命救急センター機能運営負担金

公的病院の「救命救急センター機能」の運営に要する経費の一部を負担することにより、医療体制を強化し、市民の健康増進と福祉の向上を図ります。

○休日救急内科診療所運営負担金

在宅当番医制(外科系)及び休日救急内科診療所(内科・小児科)の運営に要する経費の一部を負担することにより、地域住民の休日の医療確保を図ります。

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220108

救急医療対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		市民病院負担金事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
1,078,178 千円	1,014,619 千円	63,559 千円	6.3 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,078,178 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方公営企業法に定められている、救急事業運営費負担金をはじめとした各種負担金を繰出し、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することにより、地域に密着した中核病院として、市民に安定した医療を提供します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	救急事業運営費負担金	104,495千円	
	保健衛生行政負担金	3,836千円	
	企業債償還金 元金償還金	241,393千円	
	企業債償還金 利子償還金	27,120千円	
	医療機器等購入費	49,926千円	
	高度医療負担金	69,969千円	
	研究研修費負担金	3,975千円	
	経営安定化負担金	369,895千円	
	児童手当負担金	7,463千円	
	建設改良費	93,420千円	
	院内保育所運営費	15,811千円	
	基礎年金拠出金経費	45,690千円	
	訪問看護事業負担金	45,185千円	

2 その他(概要図等)



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220109

市民病院負担金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		保健対策推進事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
221 千円		171 千円	50 千円	29.2 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	221 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議する「保健対策推進協議会」と市が実施する定期の予防接種に起因すると思われる健康被害の発生事例に関する医学的な見地から調査及び審議を行う「予防接種健康被害調査会」があり、審議した内容を事業に反映しています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	保健対策推進協議会委員報酬(9人)	189千円	
	予防接種健康被害調査会委員報酬(2人)	28千円	

2 その他(概要図等)

保健対策推進協議会は、医師・歯科医師・薬剤師・学識経験者・地域の団体・関係行政機関の職員等の10人の委員から構成されており、市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議し、年3回開催します。

予防接種健康被害調査会は、医師・関係行政機関の職員・市の職員の4人の委員から構成されており、健康被害が発生した場合に調査会を開催します。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220201

保健対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費										
小 事業名		火葬場整備事業													
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 土地利用													
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率									
6,732 千円		0 千円		6,732 千円		皆増									
		【新規・重点施策】													
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源								
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,732 千円								
1 事業内容															
(1) 事業の概要															
火葬場整備基本構想に基づいて、建設候補地選定などの火葬場整備事業を進めていきます。															
(2) 主な執行予定経費															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>火葬場整備事業検討支援業務委託</td> <td>6,600千円</td> <td>新規</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	内 容	事業費	備 考	委託料	火葬場整備事業検討支援業務委託	6,600千円	新規		
区 分	内 容	事業費	備 考												
委託料	火葬場整備事業検討支援業務委託	6,600千円	新規												
新規予算の説明															
1 事業名															
火葬場整備事業検討支援業務委託															
2 概要															
火葬場整備に関する地域協議を進め、火葬場に対する市民の意識醸成を図ります。また、火葬場整備先進地の視察などを通じて火葬場建設候補地の検討を進めます。															
3 必要とする背景と経緯															
火葬場の在り方に関するアンケートや公募市民及び関係団体で構成される「火葬場の在り方検討会」の実施を踏まえ、市内に市単独での火葬場整備を進める方針を令和7年1月に決定しました。															
市民生活に欠かせない火葬事務について、将来にわたり、安定的かつ継続的に提供をするため、火葬場を整備する必要があります。															
作成課【経営企画部 企画政策課】				事務事業番号		610107									
火葬場整備事業におけるSDGsの取組															
															

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		やすらぎ霊園管理事業					
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう 住まい					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
3,522 千円		3,437 千円	85 千円	2.5 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	758 千円	0 千円	0 千円	2,764 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安全で清潔な霊園を保持するため、やすらぎ霊園の樹木管理・除草管理・廃棄花がらの処理及び芝生墓地の芝生管理の実施とともに、新規墓地利用者の募集を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
旅費	火葬場管理者研修会	60千円	新規
委託料	やすらぎ霊園維持管理業務委託	2,943千円	
負担金	火葬場管理者研修会負担金 [交付先]特定非営利活動法人 日本環境斎苑協会	50千円	新規

2 その他(概要図等)

《やすらぎ霊園使用状況(令和7年11月30日現在)》

区分	区画タイプ	区画総数	既許可区画数	残区画数
普通墓地	2㎡	431区画	200区画	231区画
普通墓地	3㎡	309区画	177区画	132区画
芝生墓地	3㎡	106区画	1区画	105区画
合 計		846区画	378区画	468区画

新規予算の説明

1 事業名

火葬場管理者研修会

2 概要

火葬場の計画・管理・運営並びに災害対策に必要な最新の知識及び技術を習得するために、研修会に参加します。

3 必要とする背景と経緯

火葬場の計画・管理・運営並びに災害対策に必要な最新の知識及び技術を習得する必要があります。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

630101

やすらぎ霊園管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	やすらぎ霊園基金積立事務
---------	--------------

施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう 住まい
-------	--------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
4,326 千円	4,450 千円	△124 千円	△2.8 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	3,910 千円	0 千円	416 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

やすらぎ霊園の使用料及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
積立金	やすらぎ霊園基金積立金使用料	3,910千円	
	やすらぎ霊園基金積立金利子	416千円	拡充

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	630182
------------------	--------	--------

やすらぎ霊園基金積立事務におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
27,918 千円	28,183 千円	△265 千円	△0.9 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	27,918 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、古瀬間聖苑の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	古瀬間聖苑運営管理費負担金 [交付先]豊田市	27,918千円	

※運営管理費負担金は前々年度の利用実績割で算出

2 その他(概要図等)

区 分	内 容
所在地	豊田市古瀬間町小田820
開館日時	1 火葬施設 午前9時～午後5時(午後3時の出棺まで受付) 2 式場 ・葬儀、初七日 午前9時～午後4時 ・通夜 午後5時～翌朝9時 3 霊安室 24時間
休館日時	1 火葬施設 友引の日及び1月1日 2 式場 1月1日
駐車場	有 台数:140台(普通乗用車135台、大型バス5台)



古瀬間聖苑外観

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730302

古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	火葬場整備基金積立事務
---------	-------------

施策の体系	体系外
	その他(体系外)

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【新規】
2,096 千円	0 千円	2,096 千円	皆増	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,096 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
積立金	火葬場整備基金積立金利子	2,096千円	新規

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	810184
------------------	--------	--------

火葬場整備基金積立事務におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小 事 業 名		健康診査事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
116,467 千円		102,158 千円	14,309 千円	14.0 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	742 千円	3,190 千円	0 千円	0 千円	0 千円	540 千円	111,995 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

各種の健康診査・検診を実施することで、生活習慣病・がん等を早期発見し、早期治療、予防に結びつけ、市民の健康づくりの推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	健診案内らし、健診受診券等	3,128千円	
通信運搬費	受診券、問診票郵送料	3,549千円	
委託料	脳ドック業務委託	200千円	
	個別方式健康診査業務委託	72,459千円	
	胸部X線検査業務委託	4,336千円	
	集団方式乳がん及び子宮頸がん検診業務委託	9,529千円	
	個別方式歯科健康診査業務委託	3,002千円	
	健康診査等データ入力業務委託	2,684千円	
	障がい者歯科事業業務委託	606千円	
	健康管理システム改修業務委託(歯周疾患検診標準レイアウト改版)	2,255千円	新規
使用料	健康かるてV8利用料等	3,760千円	
負担金	がん検診及び生活保護受給者健診市民病院負担金 [交付先]みよし市民病院	4,800千円	
	脳ドック市民病院負担金 [交付先]みよし市民病院	500千円	
補助金	がん患者アピアランスケア支援事業費補助金 [交付先]がん患者	750千円	
	若年がん患者在宅療養支援事業費補助金 [交付先]若年がん患者	324千円	
	8020普及啓発補助金 [交付先]豊田加茂歯科医師会	60千円	

2 その他(概要図等)

がん患者の経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う外見(アピアランス)の変化に対し補正具を購入した費用の一部を補助します。また、終末期の若年がん患者及び家族の経済的負担の軽減を図るため、在宅療養を行う終末期のがん患者への居宅サービス等に要する費用の補助をします。

新規予算の説明

1 事業名

健康管理システム改修業務委託(歯周疾患健診標準レイアウト改版)

2 概要

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第19条第7号の規定に基づく情報照会および同法第22条第1項の規定に基づく情報提供に用いるデータ標準レイアウトについて、令和8年6月の改版で特定個人情報番号「104:健康増進法による健康増進事業の実施に関する情報(歯周疾患検診)」内の項目が追加・変更されることから、健康管理システムの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

本市は現在、歯科健診の受診実績を健康管理システムで管理しており、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第19条7号の規定に基づく情報照会および同法第22条第1項の規定に基づく情報提供に用いるデータ標準レイアウトに追加された場合、受診実績の副本登録にあたり、健康管理システムを改修し、データ連携できるようにする必要があります。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220203

健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
---	--------	---	----------	---	--------

小 事 業 名 感染症対策事業

施策の体系
生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
健康づくり

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
160 千円	160 千円	0 千円	0.0 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	160 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

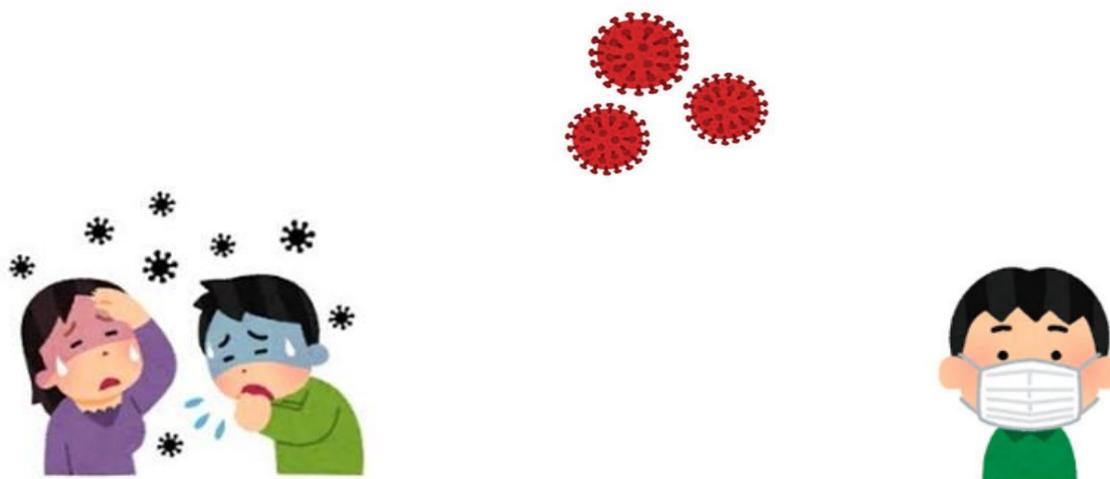
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生の予防、まん延を防止するための正しい知識の普及啓発を推進します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	感染症対策消耗品	80千円	
医薬材料費	感染症予防用薬品	80千円	

2 その他(概要図等)

感染症予防及び対策用物品を購入し、感染症の発生の予防及びまん延防止の対策を図り、市民の健康の確保に努めます。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220204
----------------	--------	--------

感染症対策事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
---	--------	---	----------	---	--------

小 事 業 名	健康教育・健康相談事業
---------	-------------

施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり
-------	-------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
1,749 千円	2,110 千円	△361 千円	△17.1 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	695 千円	0 千円	0 千円	0 千円	15 千円	1,039 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

心身の健康についての正しい知識の普及を図り、適切な指導や支援を行うことにより、健康の保持増進を図ることに努め、病気にかからないことを目的に実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	講師謝礼等	191千円	
消耗品費	健康教育運営消耗品、健康マイレージ消耗品等	441千円	
印刷製本費	健康マイレージチャレンジシート等	343千円	
負担金	健康マイレージ事業アプリ負担金 [交付先]愛知県	183千円	
	ヘルスパートナー健康づくり研修負担金 [交付先]愛知県健康づくり振興事業団	135千円	

2 その他(概要図等)

平成29年度から、市民の健康に関する意識の向上と主体的な健康づくりを推進することで健康寿命の延伸を図ることを目的とし、県と協働する形でみよし市版健康マイレージ事業「健康づくりチャレンジ」を継続実施しています。若い世代を事業へ取り組むことが課題であるため、アプリの周知を図り利用者の拡大を図ります。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220205
----------------	--------	--------

健康教育・健康相談事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小 事 業 名		予防接種事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
382,934 千円		397,786 千円	△14,852 千円	△3.7 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	1,300 千円	18 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	381,616 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の助成を行い、市民の健康を保持します。令和8年度からは、RSウイルスワクチン接種(定期予防接種)を開始します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	定期・任意予防接種接種券等	3,188千円	
	RSウイルスワクチン接種券等	260千円	新規
通信運搬費	定期・任意予防接種接種券等郵送料	2,278千円	
手数料	広域予防接種料、広域予防接種支払事務手数料	7,698千円	
	広域予防接種料、支払事務手数料(RSウイルスワクチン)	2,999千円	新規
委託料	定期予防接種業務委託	327,077千円	
	任意予防接種業務委託	18,980千円	
	健康管理システム改修業務委託(予防接種標準レイアウト改版)	528千円	新規
	定期予防接種業務委託(RSウイルスワクチン)	9,634千円	新規
	健康管理システム改修業務委託(RSウイルスワクチン)	792千円	新規
扶助費	予防接種助成金	5,122千円	
	予防接種健康被害給付金	1,300千円	
	予防接種助成金(RSウイルスワクチン)	1,377千円	新規

新規予算の説明		
1 事業名 定期予防接種事業(RSウイルスワクチン)		
2 概要		
① 接種開始時期 令和8年4月1日		
② 対象者 妊娠28週から36週までの妊婦		
③ 接種方法 医療機関方式(豊田加茂医師会、愛知県広域予防接種、里帰り)		
3 必要とする背景と経緯 国の審議会において、定期予防接種に位置づけられる方針が決定しましたので、接種できる体制を整える必要があります。		

新規予算の説明		
1 事業名 健康管理システム改修業務委託(予防接種標準レイアウト改版)		
2 概要 令和6年10月から小児用肺炎球菌ワクチン(20価)、令和7年4月より帯状疱疹ワクチンがそれぞれ予防接種法の定期予防接種に新たに追加され、データ標準レイアウトについて、令和8年6月の改版で特定個人情報番号「84: 予防接種法による予防接種の実施に関する情報」内に小児用肺炎球菌ワクチン(20価)及び帯状疱疹ワクチンの接種実績が追加されることから、健康管理システムの改修を行います。		
3 必要とする背景と経緯 本市は現在、予防接種の接種実績を健康管理システムで管理しており、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第19条7号の規定に基づく情報照会および同法第22条第1項の規定に基づく情報提供に用いるデータ標準レイアウトに追加された場合、接種実績の副本登録にあたり、健康管理システムを改修し、データ連携できるようにする必要があります。		

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220212
----------------	--------	--------

予防接種事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事業名		妊産婦・乳児支援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
121,783 千円		119,459 千円	2,324 千円	1.9 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	52,770 千円	18 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	68,995 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診票(14回分)、子宮頸がん、産婦健康診査受診票(2回分)、乳児健康診査受診票(2回分)、新生児聴覚検査受診票、妊婦・産婦歯科健康診査受診票の計22枚を交付し、妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療を図ります。

また、妊娠・出産をためらう女性に対し出産の選択肢を増やし、多様な出産ニーズに対し、子育て支援の充実を図ります。

妊娠期から出産・子育てまで身近な場所で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ妊婦等包括相談支援を行うとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	母子健康手帳、母子健康手帳カバー等	292千円	拡充
印刷製本費	妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等	515千円	
手数料	健康診査料等	63,211千円	
委託料	母子健康手帳アプリ保守業務委託	330千円	
	妊産婦歯科健康診査業務委託	2,423千円	
	健康管理システム改修業務委託	1,529千円	新規
交付金	妊婦支援給付金	48,500千円	
扶助費	里帰り等妊産婦健康診査費助成金	2,438千円	
	出産予定日を過ぎた妊婦健康診査費用助成	462千円	
	低所得者妊婦への初回産科受診費用助成	30千円	
	無痛分娩費用助成	2,000千円	新規

2 拡充の内容

外国人妊婦の増加により、外国語版母子健康手帳の需要が高まっていることから、購入数を拡充します。

新規予算の説明

1 事業名

無痛分娩費用助成事業

2 概要

市内の産科医療機関で、無痛分娩により出産した方に対して、1回の出産につき10万円を限度に費用助成を行います。

3 必要とする背景と経緯

出産に伴う痛みを理由に、妊娠・出産をためらう女性に対し出産の選択肢を増やし、少子化対策の推進につなげます。また、助成金を支給することで経済的負担を軽減し、安心して出産方法を選択できる環境を整えます。

新規予算の説明

1 事業名

健康管理システム改修業務委託

2 概要

令和8年6月データ標準レイアウト改訂に伴い、社会保障・税番号制度を活用した情報連携を推進することを目的に健康管理システムを改修します。

3 必要とする背景と経緯

デジタル庁では、社会保障・税番号制度を活用した情報連携を推進するため、定期的にデータ標準レイアウトの改訂が行われます。令和8年6月改訂では、健診情報が改訂され、妊婦支援給付金支給情報が追加されます。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110114

妊産婦・乳児支援事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事 業 名		乳幼児健康診査事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
18,119 千円		17,512 千円	607 千円	3.5 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	845 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	150 千円	17,124 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

未就学児に対し健康診査を実施し、病気の早期発見・治療(療育)につなげます。乳幼児の発達・子育ての専門的な助言や支援の場ととらえ、医師・歯科医師・保健師・歯科衛生士・管理栄養士・保育士・心理相談員を配置し実施します。健診の結果、要経過観察となった乳幼児に対し、適切な事後指導につなげます。

また、年中児を対象に5歳児健康診査を実施し、就学に向けて必要な支援を提供し、就学後の学校生活への適応がスムーズになるよう保護者支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	保健師報酬(5歳児健診)(2人)	90千円	新規
報償費	心理相談員、保育士、言語聴覚士等謝礼	1,309千円	
消耗品費	視覚屈折検査消耗品等	45千円	
印刷製本費	健診票、問診票等	265千円	
委託料	乳幼児健康診査業務委託	9,266千円	
	乳幼児歯科健康診査業務委託	4,719千円	
	5歳児健康診査業務委託	644千円	新規
	健康診査等データ入力業務委託	900千円	
	5歳児健診健康管理システム改修業務委託	871千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

5歳児健康診査事業

2 概要

満5歳となる幼児を対象に、保護者アンケートやこれまでの健診・相談履歴等を参考に抽出して5歳児健康診査を実施します。健診後は、発達支援相談や医療機関等につなげ、就学まで切れ目のない支援を行います。

3 必要とする背景と経緯

こども家庭庁は5歳児健診の全国的な実施に向け取組を進めています。5歳児は集団生活で困りごとが表れやすいため、発達状況等を確認し、必要に応じてフォローアップや支援につなげます。また、就学前に必要な支援と保護者への助言・相談支援を行うことで、就学後の学校生活への適応が円滑となるよう支援します。

作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110115

乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事 業 名		母子保健指導事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
16,928 千円		18,336 千円	△1,408 千円	△7.7 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	4,197 千円	1,683 千円	0 千円	0 千円	0 千円	501 千円	10,547 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心して子どもを産み育てられる」と思えるよう、育児健康相談、出前育児相談(助産師相談併設)、すくすく教室、むし歯予防教室、わんぱく教室、こどもの料理教室、さくらんぼ(多胎交流支援)、母乳育児相談(助産師相談)、子育て自主グループ支援、健康教育、母子訪問指導事業(生後4か月児までの乳児家庭全戸訪問時にあわせての絵本の配布事業)等産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	助産師、歯科衛生士、保育士等謝礼	3,367千円	
消耗品費	妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート配布絵本等	2,077千円	
賄材料費	からだげんきクッキング教室 指導用材料等	43千円	新規
委託料	産前産後家事・育児支援業務委託	2,077千円	
	産前産後ヘルパー派遣業務委託	844千円	
	産後ケア業務委託	6,732千円	
	ポルトガル語通訳業務委託	462千円	新規
補助金	産後ドゥーラ養成講座受講料助成金 [交付先]個人	400千円	
扶助費	産後ケア初回利用助成	173千円	
	産後ドゥーラ利用料助成	322千円	
	産後ドゥーラ初回利用助成	215千円	新規

2 その他(概要図等)

項 目	回 数	項 目	回 数
母子訪問指導	随時	すくすく教室	12回
出前育児相談	12回	子育て応援プラン	随時
出産母子支援	24回	サポートプラン(妊婦・産婦)	随時
育児健康相談	45回	おめでとう電話	随時
むし歯予防教室	12回	産後ケア (宿泊型・デイケア型・訪問型)	随時
わんぱく教室	6回		

新規予算の説明	
1 事業名	からだげんきクッキング教室
2 概要	小学生に対して、生活習慣の乱れがちな夏休みの初めに調理実習及び健康教育を行うことにより、自分の体や食生活習慣に興味・関心を持ってもらい、正しい生活習慣を身につけることで健康増進を促進します。
3 必要とする背景と経緯	忙しい家庭環境や偏食・朝食欠食など、こどもの食生活の乱れが問題になっており、小学生が食材に触れ料理をする体験を通して、食への関心・健康的な生活習慣づくりの大切さを学ぶ必要があります。

新規予算の説明	
1 事業名	ポルトガル語通訳業務委託
2 概要	日本語の話せない外国人が母子健康手帳の交付や乳幼児健診などで来庁された際に、通訳を介して説明をすることで言語の壁を取り除き、円滑で正確なコミュニケーションを実現します。
3 必要とする背景と経緯	日本語を話せない外国人へ通訳を介して説明をすることで、専門用語を含む内容も正確に情報提供でき、適切な行政サービスを受けられるようにする必要があります。

新規予算の説明	
1 事業名	産後ドゥーラ初回利用助成事業
2 概要	産後ドゥーラをより利用しやすくするため、これまでの利用料1/2助成に加え、初回利用時は自己負担となっていた事前プランニング料(1,500円)と、産後ドゥーラ利用2時間分(2,800円)についても助成します。
3 必要とする背景と経緯	産後は慣れない育児や不規則な睡眠、ホルモンバランスの変化等により、心身の負担が大きくなりやすい時期です。必要なときに産後ドゥーラを気軽に利用できるよう、妊産婦とその家族に利用の意義を周知し、利用促進を図る必要があります。
	

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110117
--------------------	--------	--------

母子保健指導事業におけるSDGsの取組		
		

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事業名	不妊治療費助成金事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
11,842 千円	9,480 千円	2,362 千円	24.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	11,842 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不妊に悩み治療を受けている、どちらか一方がみよし市に住所を有する夫婦に対して、不妊検査及び不妊治療に係る診療費の自己負担額の一部を助成し、経済的な支援を行います。

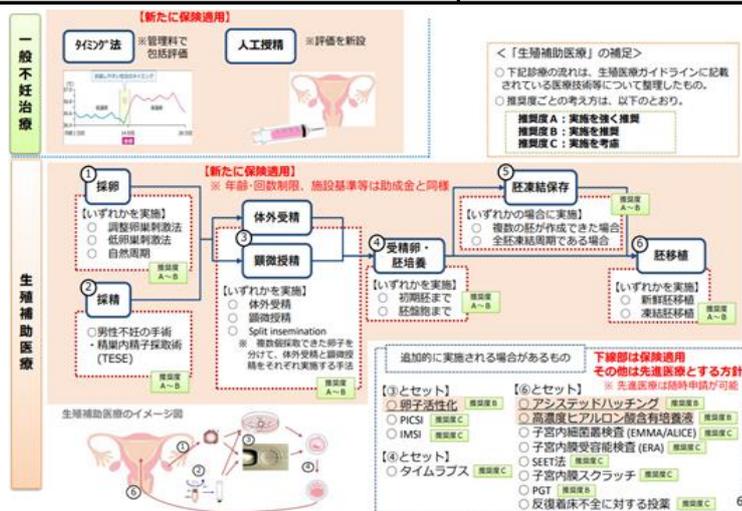
また、不育症治療を受けている夫婦に対して、不育症治療及び検査(県助成の検査を除く)に係る費用を助成し経済的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	不妊治療費助成金 [交付先]個人	11,542千円	
	不育症治療費助成金 [交付先]個人	300千円	

2 その他(概要図等)

一般不妊治療		生殖補助医療	
保険診療	保険外診療	保険診療	先進医療
自己負担額の2分の1	自己負担額の10分の7	自己負担額の2分の1	自己負担額の10分の7
上限10万円		上限20万円	



不妊治療

【出典:厚生労働省HPより】

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110119
--------------------	--------	--------

不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事 業 名		未熟児養育医療給付事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
4,002 千円	4,002 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,500 千円	750 千円	0 千円	0 千円	1,000 千円	0 千円	752 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	審査支払手数料	2千円	
扶助費	医療支給費	4,000千円	



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220110

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健センター費		
小 事 業 名		保健センター維持管理事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率	
11,154 千円		14,155 千円		△3,001 千円		△21.2 %	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30 千円	11,124 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の健康と生命を守る保健センター施設の適切な運営及び維持管理に努めます。併せて、市民に快適かつ安心して利用できるよう努めることで、市民の健康づくりの推進に貢献します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	災害時保健活動災害救護物品、保健衛生ニュース等	234千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,553千円	
修繕費	緊急修繕費	1,300千円	
通信運搬費	固定電話料、携帯電話料等	483千円	
委託料	空調設備定期保守点検業務委託	585千円	
	樹木維持管理業務委託	2,000千円	
	災害用医療資機材(医科用・歯科用)更新業務委託	1,247千円	

2 その他(概要図等)

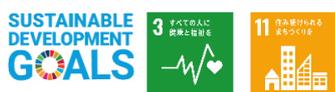


作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

810158

保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事業名		環境美化推進事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
8,165 千円		8,414 千円	△249 千円	△3.0 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	8,164 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域住民が自ら取り組んでいただく環境美化実践活動の輪を広げるための支援をします。また、道路上等で死亡した犬・猫等の死体の回収や不法投棄の防止に関する啓発及び不法投棄廃棄物の適正処理など環境美化の推進に取り組みます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	環境美化指導員謝礼	1,200千円	
消耗品費	環境美化実践活動用ごみ袋	2,301千円	
委託料	環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区)	968千円	
	犬猫等動物死体処理業務委託	1,846千円	
補助金	地域生活排水路清掃事業補助金 [交付先]行政区	900千円	

2 その他(概要図等)



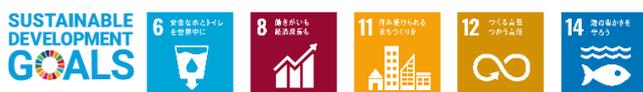
環境美化啓発等看板(例)

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510202

環境美化推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事業名		エコエネルギー促進事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
173,230 千円		182,280 千円	△9,050 千円	△5.0 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	17,500 千円	19,875 千円	0 千円	0 千円	0 千円	79,620 千円	56,235 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び次世代自動車の購入者等に対して、設置及び購入等に要する費用の一部を補助すること及び既存住宅の省エネ改修に要する費用の一部を補助することにより、地球温暖化防止の促進を図ります。また、宅配ボックスの設置者に対して、設置費の一部を補助することにより、再配達件数を削減し、配達事業者の労働改善及び再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	エコエネルギー促進事業補助金 [交付先]個人	135,980千円	
	燃料電池システム(25件) 補助対象経費の10%(上限15万円)	3,750千円	
	住宅用太陽光発電システム(160件) システム最大出力kw×4万円(上限20万円)	32,000千円	
	蓄電システム(70件) 補助対象経費の10%(上限40万円)	28,000千円	
	太陽熱利用システム(自然循環型)(2件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	100千円	
	太陽熱利用システム(強制循環型)(2件) 補助対象経費の10%(上限10万円)	200千円	
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)(120件) 補助対象経費の10%(上限1万円)	1,200千円	
	電気自動車等充電設備(V2H)(3件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	150千円	
	スマートハウス加算(定額15万円)(30件)	4,500千円	
	ZEH【断熱等級6】(定額80万円)(45件)	36,000千円	
	ZEH【断熱等級7】(定額100万円)(15件)	15,000千円	
	プラグインハイブリッド自動車・電気自動車(90台) 補助対象経費の5%(上限15万円)	13,500千円	
	燃料電池自動車(2台) 補助対象経費の5%(上限35万円)	700千円	
	超小型電気自動車(2台) 補助対象経費の5%(上限5万円)	100千円	
外部給電設備(住宅用)(15件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	750千円		

補助金	外部給電設備(自動車用)(3件) 補助対象経費の全額(上限1万円)	30千円	
	民間住宅省エネ改修事業費補助金(50件) 補助対象経費の5分の4(上限70万円) [交付先]個人	35,000千円	
	宅配ボックス設置費補助金(150台) 補助対象経費の2分の1(上限1万5千円) [交付先]個人	2,250千円	

2 その他(主な補助内容)

新築のZEH住宅の購入者に対し、省エネ基準の等級(断熱等性能等級6~7)に応じた補助金を交付します。



※UA値は数値が小さいほど省エネ性能が高いことを示します。

出典:建築物省エネ法に基づく省エネ性能表示制度事業者向け概要資料(国土交通省)

既存の戸建て住宅の省エネ化を推進するために、既存住宅でZEH水準に適合した部材を使用して改修を実施した場合に、国、県と協調し、改修に係る費用の一部を補助します。

▼ 対象となる改修工事例



開口部の断熱化

複層ガラス
Low-Eガラス
樹脂サッシ等



躯体等の断熱化

屋根・外壁の断熱化等



Co2排出量の削減に貢献!!

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事業名	ゼロカーボンシティ推進事業						
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう						
	地球環境の保全						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】			
24,970 千円	14,568 千円	10,402 千円	71.4 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	85 千円	0 千円	0 千円	0 千円	159 千円	24,726 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和7年3月に策定した、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「ゼロカーボンシティ推進計画」に基づき、ゼロカーボンシティ推進を図る施策を実施します。

施策の実施にあたり、学識経験者をはじめとする有識者、公募市民等で構成するゼロカーボンシティ推進協議会を開催し、計画の進捗管理に関する調査審議を行います。

脱炭素化を目指す市内事業者を対象として、脱炭素に関する取組状況に応じたトータルパッケージとしての相談支援を実施するため、脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)を運営します。

次世代太陽電池であるペロブスカイト太陽電池の社会実装に向けて、愛知県が県内市町村施設を対象に公募した実証事業に採択されたことを受け、城山保育園をフィールドとして実証を行います。

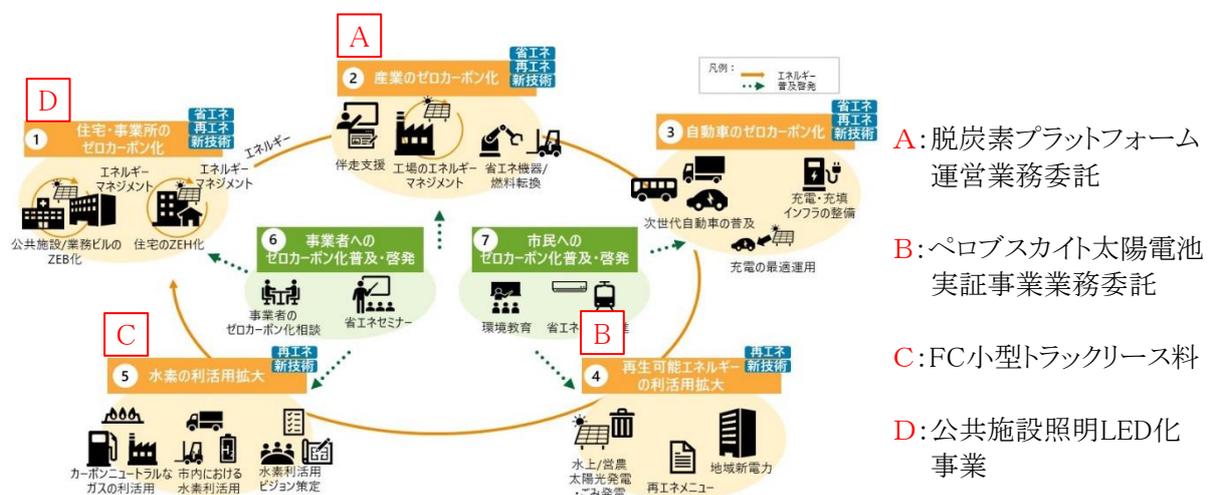
水素の社会実装に向けて、令和7年度に導入した給食配送用FC小型トラックを運行します。

2030年度までの全公共施設のLED化を目指して、LED化が完了していない施設を対象に一括リース方式によるLED化を進めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	ゼロカーボンシティ推進協議会委員報酬(10人)	140千円	
委託料	脱炭素プラットフォーム運営業務委託	3,300千円	
	ペロブスカイト太陽電池実証事業業務委託	10,450千円	新規
使用料	FC小型トラックリース料	4,471千円	
賃借料	【債務負担行為】公共施設照明LED化事業(令和9年度から令和19年度まで)	(260,162千円)	新規
工事請負費	ドライミスト設置工事	3,509千円	新規

2 その他(概要図等)



ゼロカーボンシティ推進計画における施策の全体像

新規予算の説明

1 事業名

ペロブスカイト太陽電池実証事業

2 概要

城山保育園に、次世代型太陽電池として期待されるペロブスカイト太陽電池を実証的に設置し、発電した再生可能エネルギー100%の電力を、建物照明及び熱中症対策としてドライミストに活用します。これにより、気候変動対策の軸である緩和策と適応策を同時に実現する次世代モデル施設の構築を図ります。



実証事業イメージ図

3 必要とする背景と経緯

愛知県が実施する「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト」において、ペロブスカイト太陽電池の導入促進と横展開に向けたモデルケースの確立を図ることを目的とした実証事業に採択されました。

2050年までのゼロカーボンシティの実現には再生可能エネルギーの導入拡大が不可欠であり、主力電源となり得るペロブスカイト太陽電池の普及拡大に向けた取組を進めていく必要があります。

新規予算の説明

1 事業名

公共施設照明LED化事業【債務負担行為】

2 概要

LED化が完了していない63施設を対象に、短期導入が可能であるとともに財政負担の平準化が図られる手法である一括リース方式によるLED化を実施します。

3 必要とする背景と経緯

令和9年末までに蛍光灯の製造・輸出入が終了する見通しであるため、早期にLED化を実施する必要があり、「ゼロカーボンシティ推進計画」においても、2030年度までに全公共施設のLED化を実施することを掲げています。

4 スケジュール

	令和8年度				令和9年度				令和10年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
公募(プロポーザル)	→											
グループ①	現地調査	→										
	契約締結		→									
	施工			→	→	→	→	→	→	→	→	→
	リース開始				→	→	→	→	→	→	→	→
グループ②	現地調査		→									
	契約締結			→								
	施工				→	→	→	→	→	→	→	→
	リース開始					→	→	→	→	→	→	→
グループ③	現地調査			→								
	契約締結				→							
	施工					→	→	→	→	→	→	→
	リース開始						→	→	→	→	→	→

主な実施施設(例)

- グループ① 令和9年4月～
緑と花のセンター、市民活動センター、保育園
- グループ② 令和9年10月～
歴史民俗資料館、学校給食センター
- グループ③ 令和10年4月～
公民館、集会所、児童館、老人憩いの家

作成課【経営企画部 ゼロカーボン推進室】

事務事業番号

520107

ゼロカーボンシティ推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事 業 名		動物愛護管理事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率	
3,642 千円		3,907 千円		△265 千円		△6.8 %	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	2,431 千円	0 千円	0 千円	1,211 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

狂犬病予防法に基づき、犬の登録事務及び狂犬病予防注射を実施します。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、有害鳥獣駆除を目的とする鳥獣捕獲許可業務等を実施します。

猫の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るため、地域ねこ活動団体の実施する地域ねこの避妊等手術に対し、手術にかかる費用を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	狂犬病予防接種通知郵送料	357千円	
手数料	有害鳥獣駆除手数料(カラス・アライグマ等)	308千円	
委託料	犬登録管理システム保守料	132千円	
	登録鑑札票交付手数料徴収事務等委託	60千円	
	狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務等委託	847千円	
補助金	地域ねこ避妊等手術費補助金 [交付先]地域ねこ活動団体	1,500千円	

2 その他(概要図等)



犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

810159

動物愛護管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費		
小 事 業 名		公害防止事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
8,801 千円		11,440 千円	△2,639 千円	△23.1 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,801 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

環境の保全を維持するため、大気及び水環境等の状況把握を行う各種調査を実施します。また、市内で活動している環境保全団体への業務委託により自然観察会を実施します。

調査名		場 所	回数	検査項目等
大気 測定	降下 ばいじん	北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校	月1回	雨量、水素イオン、不溶解性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン
	自動車 排気ガス	県道和合豊田線(三好町上ヶ池地内)	年1回	浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度
	悪臭	悪臭関係工場等(5事業所)	年1回	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等、法定22物質及び臭気指数
自動車騒音		米野木筋生線はじめ4地点	年1回	騒音・交通量等
水質等 調査	河川水質	境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点)	年6回	生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン及び塩素イオン)
		境川、砂後川、逢妻女川(計3地点)	年2回	健康項目(カドミウム、全シアン、鉛、ひ素及び総水銀)
	河川底質	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点)	年1回	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀
	ため池水質	大坂池、新池、四ツ池、三好池、百々池、多羅釜池、保田ヶ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池(計12地点)	年2回	pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン
	事業所排水	公害防止協定締結事業所等(5事業所)	年1回	pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン
	生息魚類	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池、三好池(計9地点)	年2回	生息魚類及び水生生物
	大腸菌数 詳細	境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点)	年3回	大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度
	地下水及び河川	市内3地点	年1回	PFOS及びPFOA

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	降下ばいじん調査業務委託	803千円	
	大気測定調査業務委託	2,689千円	
	自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	962千円	
	水質測定調査業務委託	3,761千円	
	自然観察会開催業務委託	297千円	

2 その他(概要図等)



降下ばいじん調査業務



大気測定調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務



水質測定調査業務



自然観察会開催業務委託



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

公害防止事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費			
小 事 業 名		環境管理事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう 地球環境の保全						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
6,092 千円		8,655 千円		△2,563 千円		△29.6 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,092 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和7年度及び令和8年度の2か年で第2次みよし市環境基本計画等の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画の策定を行います。

(2) 主な執行予定経費

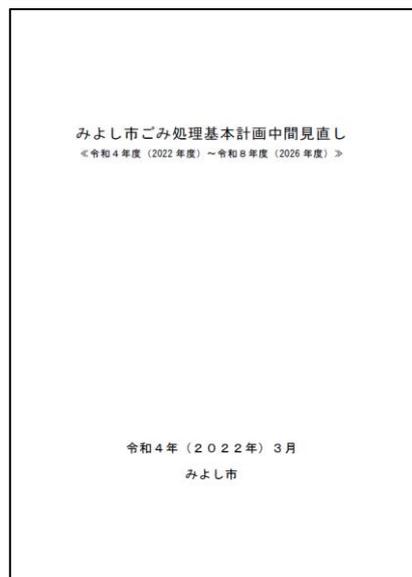
区分	内容	事業費	備考
報酬	環境審議会委員報酬(13人)	273千円	
委託料	第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託	5,819千円	

2 その他(概要図等)

項目	R7.4月	7月	10月	R8.1月	R8.4月	7月	10月	R9.1月
環境審議会								
基礎調査								
市民意識調査								
計画(案)作成								
パブリックコメント								
計画策定								



第2次みよし市環境基本計画



みよし市ごみ処理基本計画中間見直し

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	520103
------------------	--------	--------

環境管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費											
小 事 業 名		人件費														
施策の体系		評価外														
		評価外														
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率										
81,954 千円		82,424 千円		△470 千円		△0.6 %										
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源									
	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	0 千円	0 千円	81,953 千円									
1 事業内容																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>7人</td> <td>67,151千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>8人</td> <td>14,803千円</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	人 数	予 算 額	一般職常勤職員	7人	67,151千円	会計年度任用職員	8人	14,803千円
区 分	人 数	予 算 額														
一般職常勤職員	7人	67,151千円														
会計年度任用職員	8人	14,803千円														
作成課【市民経済部 生活環境課】				事務事業番号		010110										

人件費におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事 業 名		家庭ごみ計画収集事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
619,892 千円		608,961 千円	10,931 千円	1.8 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	57,515 千円	0 千円	57,574 千円	504,803 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行います。収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーを各世帯に配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信、広報等での周知によりごみ出しマナーのPRに努めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	ごみ処理手数料(ごみ指定袋、粗大ごみ処理券)徴収事務委託	8,701千円	
	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	550,406千円	
	粗大ごみ受付業務委託	3,668千円	
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,677千円	
使用料	ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」サーバ使用料	357千円	

2 その他(概要図等)



ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」画面イメージ

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510205

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事 業 名		不燃物埋立処分場管理事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
4,814 千円		4,502 千円	312 千円	6.9 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	60 千円	0 千円	0 千円	4,754 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不燃物埋立処分場の水質検査や土地所有者への借地料の支払い等を実施し、適切な管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	不燃物埋立処分場水質検査業務委託	1,628千円	
賃借料	不燃物埋立処分場借地料	2,751千円	

2 その他(概要図等)

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	みよし市福谷町大坂1番地
搬入時間	午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分
休業日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
受入品目	一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ ※鉄筋入りのコンクリートがらは不可
料金	200円/10kg



案内図

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510206

不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費			
小 事 業 名		リサイクル推進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう 循環型社会						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
87,957 千円		85,588 千円		2,369 千円		2.8 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	50,377 千円	37,580 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

リサイクルを推進するため、市内3箇所でリサイクルステーションを運営し、新聞紙、雑紙、雑誌、紙パック等、24品目を回収します。

ごみ減量化対策の一環として、生ごみ処理機(機械式)、生ごみ堆肥化容器の購入に対し補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	プラスチック資源中間処理手数料	13,200千円	
	ペットボトル中間処理手数料	5,940千円	
委託料	リサイクルステーションみよし分別清掃業務委託	36,922千円	
	資源ごみ回収業務委託	19,355千円	
工事請負費	リサイクルステーション防犯カメラ設置工事	1,771千円	新規
負担金	容器包装引取り再商品化業務負担金 [交付先]公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	2,581千円	
補助金	生ごみ処理機等購入費補助金 [交付先]個人	1,530千円	

新規予算の説明

1 事業名

リサイクルステーション防犯カメラ設置工事

2 概要

リサイクルステーションの内部を撮影する防犯カメラを設置します。

3 必要とする背景と経緯

リサイクルステーションには多くの可燃物や有価物を保管しており、小型家電(パソコン、携帯電話等)等の高価なものもあります。

火災や盗難等を未然に防止するため、また、人的トラブルへの対策として、防犯カメラを設置します。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520203

リサイクル推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事業名		塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
6,116 千円	4,597 千円	1,519 千円	33.0 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,116 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、塵芥処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
負担金	藤岡ふれあいの館運営管理費負担金 [交付先]豊田市	1,947千円	拡充
	勘八不燃物処分場運営管理費負担金 [交付先]豊田市	562千円	
	グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金 [交付先]豊田市	3,607千円	

※グリーン・クリーンふじの丘、藤岡ふれあいの館に関する運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

※勘八不燃物処分場運営管理費負担金は平成4年度から平成17年度までの搬入実績割で算出

2 拡充の内容

藤岡ふれあいの館運営管理費負担金については、長寿命化工事(屋根外壁及び多目的ホールの空調設備の更新)に伴う増額によるものです。

3 その他(概要図等)



グリーン・クリーンふじの丘全景

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730303

塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事 業 名		尾三衛生組合負担事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
520,856 千円	486,011 千円	34,845 千円	7.2 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	520,856 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場管理費等の運営に係る費用を日進市、東郷町と共同で負担し、家庭から排出されるごみを尾三衛生組合東郷美化センターで適正に処理します。また、令和12年度からの施設整備のための積立を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	尾三衛生組合運営費負担金 (運営費分384,126千円、建設費分136,730千円) [交付先]尾三衛生組合	520,856千円	

※運営費分の負担金については、運営費分の負担金総額の100分の70を前々年の10月1日から前年9月30日までの組合市町のごみ搬入量割により、100分の30を前年の10月1日における人口割により算出

※建設費分の負担金については、建設費分の負担金総額の100分の20を均等割により、100分の80を前年の10月1日における人口割により算出

2 その他(概要図等)

(1) 焼却施設

区 分	内 容
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造 地下2階 地上4階
処理能力	200t/日(100t/日×2基)



(2) 粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)

区 分	内 容
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造 地下1階 地上4階
処理能力	55t/日(5時間)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730381

尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小 事 業 名		し尿汲取り清掃事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
5,057 千円	5,209 千円	△152 千円	△2.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	3,477 千円	0 千円	0 千円	1,580 千円

1 事業内容

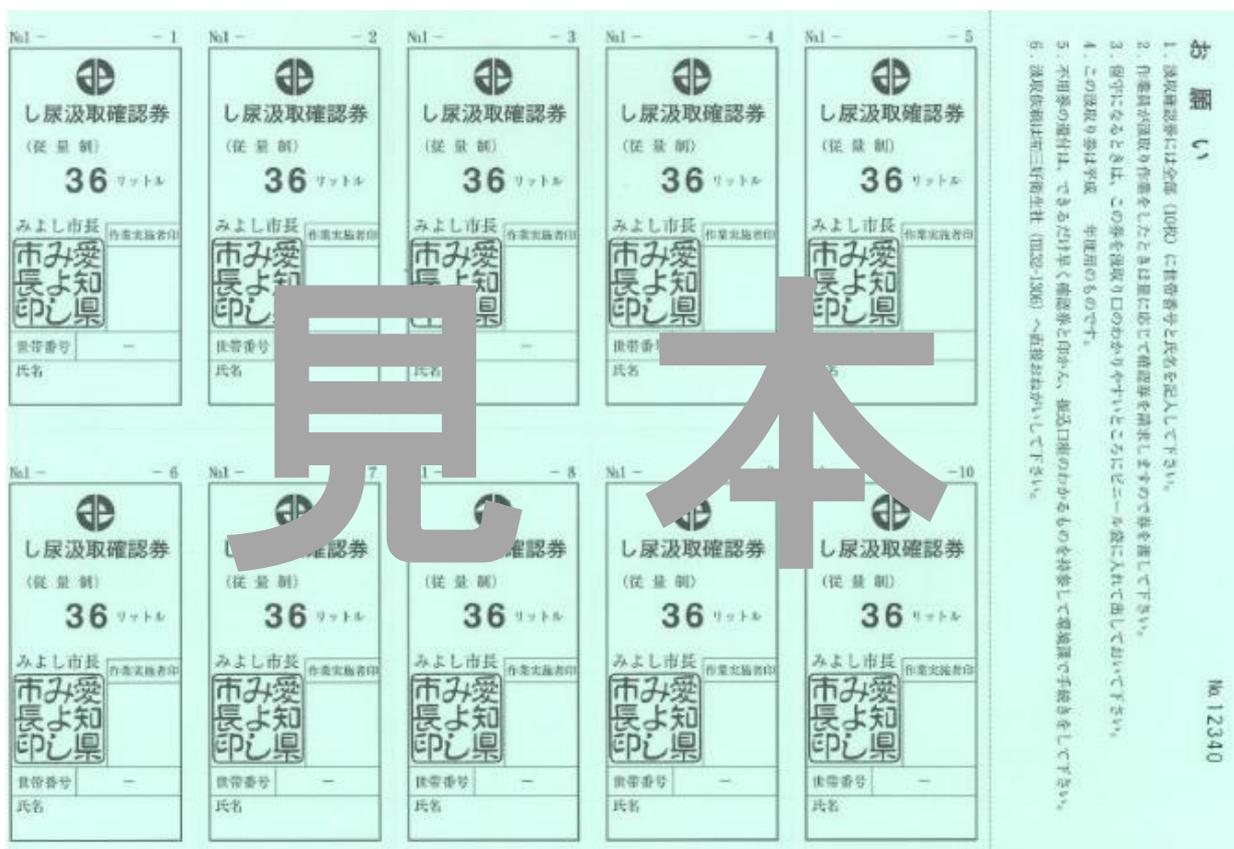
(1) 事業の概要

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上に役立てます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	し尿汲取り収集及び清掃業務委託	4,942千円	

2 その他(概要図等)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

610301

し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小 事 業 名		公共施設浄化槽点検清掃事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
407 千円	407 千円	0 千円	0.0 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	407 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市が管理する公共施設(緑と花のセンターさんさんの郷、きたよしグラウンド、ゲートボール・グラウンドゴルフ場サンパワー)の浄化槽等の適正管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	公共施設浄化槽法定検査手数料	20千円	
委託料	公共施設浄化槽点検清掃・し尿汲取り業務委託	387千円	

2 その他(概要図等)



浄化槽の定期的な維持管理の仕組み

出典:愛知県

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

610302

公共施設浄化槽点検清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費
---	--------	---	--------	---	----------

小 事 業 名 し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業

施策の体系 効果的・効率的で安定した行財政運営
広域連携の推進

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
44,057 千円	27,781 千円	16,276 千円	58.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	44,057 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、し尿処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	砂川衛生プラント運営管理費負担金 [交付先]豊田市	44,057千円	拡充

※運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

2 拡充の内容

砂川衛生プラント運営管理費負担金については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則で3年に1回実施が義務付けられている精密機能検査の実施に伴う増額によるものです。

3 その他(概要図等)

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	みよし市三好丘旭四丁目19番地15
利用時間	午前8時30分～午後4時
計画処理量	処理能力 200kl/日



施設外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730304
------------------	--------	--------

し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組

